

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月12日  
調査者名：青山 豪、伊藤 雅之

要請番号 ( 310 - 01 - 1 - 02 )

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ボリヴィア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交 替	14 年 1 次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1 代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 所 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA		
	2) 勤務先名 (日本語) 熱帯熱農業研究センター ヤパカニ地方試験場 (現地公用語) CENTRO REGIONAL INVESTIGACION YAPACANI CIAT		
	3) 勤務先住所 サンタ・クルス県イチロ郡ヤパカニ 主要都市 ( サンタ・クルス市 ) から 140 Km 交通手段 ( バス ) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 サンタ・クルス県の農業試験研究機関として畜産・果樹・雑作等幅広い試験を行っている。本部はサンタ・クルス市にあり、数カ所に試験場を持つ。2000年8月から始まった日本のプロジェクト協力にあわせて、小規模農家の稲作向上にも力を入れている。稲作関係の年間予算は約600万円。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 貧困農民の生産性を向上させるため、小規模農家向けの優良稲種子を開発し、パイロット地域 (ヤパカニ) への普及を図るプロジェクト協力を実施中であるが、その普及システムを確立するには地元NGOとの密接な連携が不可欠である。回転資金を活用して優良種子をNGOを通じて農民に配布する予定であり、新たな事業に対する運営指導が必要となる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技師 (現地公用語) INGENIERO AGRONOMO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員には以下の業務が期待されている。 ・小規模農家に対する稲作指導—一般的な栽培技術 ・優良稲種子普及及NGO連絡協議会の運営指導—農業経営 ・NGO普及員に対する指導—農業普及 ・研修会、月例会の開催 ・展示甫場の管理		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・試験場普及部技師4名 (農学部大卒、経験5~15年、年齢25~40歳) ・NGO普及員6名、市役所職員1名、組合1名、種子事務所1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 試験場農業技師 (農学部大卒、経験1~15年) NGO普及員 周辺小規模農家約3千戸
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語		
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 過去にカナダ、米国からの援助があったが、現在はJICAのプロジェクト技術協力のみ		
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農業) 自動二輪		
生活 生活環境：気候 ( 亜熱帯 ) 乾期 4 月~ 9 月 雨期 10 月~ 3 月) ・気温 ( 26 ℃位) 任地の人口 ( 35000 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月21日  
調査者名：金村浩子

要請番号 ( 328 - 01 - 1 - 03 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Desarrollo Comunitario	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府技術庁 (NGO) (現地公用語) Secretaria Tecnico de la Presidencia
	2) 勤務先名 (日本語) ビジャ・アルタグラシア開発基金 (現地公用語) Fundacion para el Desarrollo de Villa Altagracia (FUDEVA)
	3) 勤務先住所 主要都市 ( 首都 ) から Km ビジャ・アルタグラシア 交通手段 ( バス ) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 1992年に設立された地域の社会・経済発展を目指す団体で、住民の生活向上につながる保健衛生・農牧業・教育・文化・人材開発・都市計画などすべての分野で活動する。地元ボランティア有志からなるNGO団体であり、正規職員は総務担当者のみ。財源は政府補助金や民間からの寄付など。年間予算は約420万円。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 基幹産業である製糖と製紙工場の撤退後、代替産業としてフリーゾーンと呼ばれる保税工場、オレンジ農園や製材所などがあるものの、首都近郊ながら住民の所得は低く、依然低開発地区となっている。自治体や厚生省など政府機関と連携し随時の研修会や各種小規模なプロジェクトを実施しているが、専任の業務計画立案者を持たないことから、効果的なプロジェクト形成へ協力する人材が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) プログラムオフィサー (現地公用語) Planificador del Proyecto	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 地域住民のニーズを調査・分析し、各種開発プロジェクトの検討・企画立案、実行、評価を行い、その手法を確立する。また、他団体・機関とも連絡・調整を行い、活動財源の確保にも支援する。特定の専門知識は必要ないが、高度な語学力が求められる。地域開発手法の知識があれば望ましく、ボランティア活動経験などもあればさらに良い。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (ウインドウズ)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 各分野の担当者 (7名、30~40代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民すべて
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1998年より3年間米国国際開発庁の援助にて民主教育プロジェクトを実施。	
	9) 条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒	

生 活	生活環境：気候 ( 亜熱帯海洋性 ) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月) ・気温 ( 28 ℃位) 任地の人口 ( 6.5万 人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
--------	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月25日

調査者名：伊崎弘志

要請番号 ( 328 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	3代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農地庁 (現地公用語) INSTITUTO AGRARIO DOMINICANO		
	2) 勤務先名 (日本語) シェラプリエタ展示農場 (現地公用語) FINCA MODELO DE SIERRA PRIETA		
	3) 勤務先住所 アトビエホ 主要都市 ( サントドミンゴ ) から 40 Km 交通手段 ( 車 ) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 現在シェラプリエタ展示農場を拠点にJICAプロジェクト方式技術協力「山間傾斜地農業開発計画」が実施されており、山間傾斜地へ入植した小規模農家の営農体系改善を目的として胡椒栽培の普及を行っている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 1997年からJICAプロジェクトが始まり、同地域における胡椒栽培の普及を行っているが、女性参加の場はない。そこで同地域に隊員派遣を行い女性支援を行うことによって、同地域全体の生活改善に協力して欲しいと要請があがった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 生活改善員 (現地公用語) ASESOR TECNICO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同地域10村を対象に女性グループ組織の強化を行い、生活改善につながる活動を行っていく。現在活動中の隊員は、家庭菜園普及、歯磨き講習、栄養指導、かまど改良、洋裁普及等幅広く活動を行っている。今後どの分野に絞り込んで活動を行うかは今後の課題であるが、料理、手工芸等幅広く趣味を持っている隊員が望まれる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 4名、農業技術者、7~12年の経験	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農村女性	
7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICAプロジェクト方式技術協力「山間傾斜地農業開発計画」専門家5名			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 原付免許 女性		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯海洋性 ) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 ( 28℃位) 任地の人口 ( 4.3万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月27日  
調査者名：高田 肇

要請番号 ( 331 - 01 - 1 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
エクアドル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Desarrollo Comunitario	2代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministerio de Educacion, Cultura, y Deporte			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立ケベド技術大学 (現地公用語) Universidad Tecnica Estatal de Quevedo			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( キト ) から 240 Km ロス・リオス州ケベド市 交通手段 ( バス ) で 5 時間			
	4) 事業内容及び予算 農学、森林、畜産、農業経営の各部を擁する、農業技術系の国立大学であり、地域農業の指導的な役割を担っている。この他に、農業技術の普及を目的とした、農業普及センターを擁する。年間予算は、1,830,000ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学の農業普及センターは、地域農業の技術の普及に対して指導的な立場にあり、農業従事者の生活向上の為に指導が望まれている。農業の技術指導を中心とした、地域住民の生活向上の為に手法について、指導できる人材が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及技術者 (現地公用語) Ingeniero Extensionista			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 大学を基点に近郊の農村を巡回し、女性グループを中心とした地域住民に対し、大豆・トウモロコシ・果実等の農作物の栽培法や、生産性を高めるための手法等について指導し、また、家庭菜園の普及を進める。当地には雨季と乾季が存在するため、季節に応じた作物の選択が求められる。また、現金収入を得るための、収穫物のジャム等の加工技術や、栄養を考慮した料理法等の指導も期待されている。住民の中には、養鶏や養豚に従事するものも多く、その領域の助言も求められる事もあるため、畜産の基礎知識を有していればなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナルコンピュータ (ウインドウズ2000)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技師1名 (43歳・男)、林業技師1名 (52歳・男)、畜産技師1名 (30歳・女)、秘書1名 (36歳・女)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 女性グループを中心とした地域の農業従事者	
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV隊員 (野菜)			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農業)			
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯 ) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 ( 20-35℃位) 任地の人口 ( 30万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月20日

調査者名：川口 利

要請番号 ( 361 - 01 - 1 - 04 )

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替	14年1次	
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1 代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府社会投資基金 (現地公用語) PRESIDENCIA DE LA REPUBLICA, FONDO DE INVERSION SOCIAL			
	2) 勤務先名 (日本語) プロジェクト・ノベ・ブグレ (現地公用語) PROYECTO NGOBE-BUGLE			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( サン・フェリックス ) から 30 Km チリキ県アルト・カバジェロ 交通手段 ( 公共交通機関 ) で 1.0 時間			
	4) 事業内容及び予算 1. 農産物の生産性を高め、家庭での消費分の確保と余剰物の販売による収入増加を図る。2. 調査結果に基づき技術移転を図る。3. 生産の多様化を目的に先駆的団体への融資を実施する。2001年の予算は、100万ドル (約1億2千万円) で、60%を国際農業開発基金が出資し、40%をパナマ政府が出資している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 最近設立された協同組合の他に、手工芸品作成グループや養鶏グループ等が存在し、グループ活動を通して地域住民の生活水準向上を図っている。しかしながら、経営、マーケティング、組織化等の知識不足により十分な成果は上がっていない。これらの既存の組織へのサポートとともに、一般住民に対する貧困対策、ニーズ調査、組織化への協力要請がされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) プロジェクト・コーディネーター (現地公用語) COORDINADOR DE LOS PROYECTOS			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員が協力を実施するグループは、1. 手工芸品制作者、2. 持続可能な農場の生産者、3. 協同組合、4. 組織化されていない住民である。求められる業務は、1. 既存のグループに対する組織力と経営力を強化するための助言、2. 手工芸品制作、養鶏、コーヒー生産に従事するグループに対する生産品の市場化を目標とした協力、3. 地域におけるニーズを探り住民参加型の新プロジェクトを企画、の3つとなっている。総てを実施することが不可能であることは配属先も了解しており、隊員の知識や経験に基づき隊員主導で優先順位を付すことができる。定期的に開催される生産者の会議や自由市への参加も求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 開発センター内の業務機及び事務用品			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) VICTOR MANUEL JIMENEZ、29歳、農業高校卒、アルト・カバジェロ開発センター調整官として3年の経験		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農業生産者、30~52歳までの住民	
			7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国際農業開発基金がPNB全体に2001年予算として約60万ドルを出資。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 開発系知識			
生 活	生活環境：気候 ( 熱帯性 ) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 ( 25~33℃位 ) 任地の人口 ( 2000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 361 - 01 - 1 - 05 )

記入日：平成13年7月20日

調査者名：川口 利

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替	14年1次	
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	3代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府社会投資基金 (現地公用語) PRESIDENCIA DE LA REPUBLICA, FONDO DE INVERSION SOCIAL			
	2) 勤務先名 (日本語) プロジェクト・ノベ・ブグレ (現地公用語) PROYECTO NGOBE-BUGLE			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ダビッド ) から 60 Km チリキ県ソロイ 交通手段 ( 公共交通機関 ) で 2.0 時間			
	4) 事業内容及び予算 1. 農産物の生産性を高め、家庭での消費分の確保と余剰物の販売による収入増加を図る。2. 調査結果に基づき技術移転を図る。3. 生産の多様化を目的に先駆的団体への融資を実施する。2001年の予算は、100万ドル (約1億2千万円) で、60%を国際農業開発基金が出資し、40%をパナマ政府が出資している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) コーヒー、野菜等の農産物生産者は、市場に対する知識の欠如から十分な収入を上げることができず、農業生産品の流通システムの確立が課題となっている。同課題に取り組みながら組合育成を長期的視野で捕らえることのできる人材が必要となっている。また、開発福祉支援事業が導入されたコーヒー生産者への継続協力も求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) プロジェクト顧問 (現地公用語) ASESOR TECNICO DEL PROYECTO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 住民互助組織としての協同組合の重要性を理解してもらえよう啓発活動を行い、組合の運営基盤を安定化させる。2. 地域に根付いた作物 (コーヒー及びトマト・キュウリ・ピーマン・トウモロコシ・イモ類などの野菜) の流通システムの確立や月2開催される自由市活性化に係る助言を行う。3. 将来的には、開発福祉支援事業によって導入されたコーヒー豆生産用の皮剥き機及び乾燥庫の利用状況の改善についても協力することが期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 開発福祉支援事業によって導入されたコーヒーの皮剥き機、乾燥庫、保存倉庫			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) CARLOS GALLARDO、28歳、農業高校卒、ソロイ及びセロ・イグレスィアス開発センター調整官、プロジェクト・ノベ・ブグレ勤務経験3年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 主としてコーヒー生産者 流通システムに対する知識を十分に有していない	
			7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国際農業開発基金がPNB全体に2001年予算として約60万ドルを出資、2001年2月までに同地区に開発福祉支援事業費5万1千ドルが投入された。隊員の他に国境なき医師団が活動を展開している。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 社会経験			
生活	生活環境：気候 ( 熱帯性 ) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 ( 25~33℃位) 任地の人口 ( 2600 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月20日

調査者名：川口 利

要請番号 ( 361 - 01 - 1 - 06 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	2代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府社会投資基金 (現地公用語) PRESIDENCIA DE LA REPUBLICA, FONDO DE INVERSION SOCIAL
	2) 勤務先名 (日本語) プロジェクト・ノベ・ブグレ (現地公用語) PROYECTO NGOBE-BUGLE
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・フェリックス) から 30 Km チリキ県アト・コロトゥ 交通手段 (公共交通機関) で 1.0 時間
	4) 事業内容及び予算 1. 農産物の生産性を高め、家庭での消費分の確保と余剰物の販売による収入増加を図る。2. 調査結果に基づき技術移転を図る。3. 生産の多様化を目的に先駆的団体への融資を実施する。2001年の予算は、100万ドル (約1億2千万円) で、60%を国際農業開発基金が出資し、40%をパナマ政府が出資している。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同地区では、水道設備や簡易トイレを有していないコミュニティーが多数存在し、住民は水の確保や病気対策に多くの時間を割かなければならない状況となっている。このような課題解決のため、生活向上をターゲットして隊員が要請された。地域のニーズ調査を実施し、プロジェクトを企画することが求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) プロジェクト・コーディネーター (現地公用語) COORDINADOR DE LOS PROYECTOS
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 地域の現状把握のために各家庭を巡回し、聞き取り調査等を実施する。 2. 地域の会合に出席し、住民の意向等を確認する。 3. 生活向上を目的としたプロジェクトを企画・遂行する。 具体的業務内容として、水道設備の設置・改修協力、水源保護のための植林、薪の消費量減少のためのかまど改善が期待されている。電気・水道が整備されていない環境に住み込むことから、頑健な人物が望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 開発センター内の業務機及び事務用品、地域巡回用の馬
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) LISONDORO PLADO、34歳、農業高校卒、協同組合相談役、プロジェクト・ノベ・ブグレ勤務経験4年
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生を含む地域住民
	7) 訓練すべき言語 ( ス페인 ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国際農業開発基金がPNB全体に2001年予算として約60万ドルを出資。協力隊の他にアメリカ平和部隊の隊員が同地区で活動中。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 男性 社会経験
----	---

生活	生活環境：気候 ( 熱帯性 ) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 ( 25~33℃位 ) 任地の人口 ( 1300 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日  
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 09 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) アマンバイ県庁 (現地公用語) GOBERNACION XIII DEPARTAMENTO DE AMAMBAY
	2) 勤務先名 (日本語) イタ・グアス村 (現地公用語) PUEBLO GUARANI ITA GUAZU
	3) 勤務先住所 アマンバイ県イタ・グアス村 主要都市 ( ペドロファン市 ) から 40 Km 交通手段 ( バス ) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 アマンバイ県の先住民の村やラティーノの村を含めた生活改善支援及び各地域の農業プロジェクトの企画・運営を統括する。農業試験場の管理なども担当している。年間予算は、7,407,560,876ガラニー (185万ドル)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) アマンバイ県には約26の先住民の村があり、自給自足の農業を行ったり、昔ながらの生活を続けているが、貨幣経済のしくみの中で現金収入の必要性も高まりつつあり、農作物や民芸品を現金化して細々と収入を得ている。県では、種子銀行のしくみの普及や家畜プロジェクトを展開し、村の生活改善をめざしているが、定着しないため、隊員の企画力と行動力を村の生活改善の突破口にしたいと期待している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 先住民対策指導員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 先住民の村で生活を共にし、リーダーと共に生活改善の方策を検討する。村ではリーダーが堅実な農業を行っているため、その普及方法などについて検討するとともに、現金収入のアイデアを提供することも期待されている。また、リーダー夫婦は、健康プロジェクトにも関わっているため、県庁や保健所との連携を有効に活用しながら村の生活改善を進めて行くことが期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 県庁事務所において、事務用コンピュータや事務機器が使用可能であるが、週の大半はフィールドワークになるので、時々、村までの移動の便宜を図ってもらえる程度と考えたい。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) リーダーNAPO BARIENTE40代 LUIS ARCE 40代 ING.JUAN BAUTISTA 農業振興局長50代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 先住民村の青年ほかの人々48家族
	7) 訓練すべき言語 ( ス페인、グアラニ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位 ) 任地の人口 ( 340 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 10 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO団体 (現地公用語)
	2) 勤務先名 (日本語) モイセス・ベルトーニ財団 (現地公用語) FUNDACION MOISES BERTONI
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アスンシオン ) から 464 Km カニンデジュ県チュパパウ村 交通手段 ( バス ) で 8 時間
	4) 事業内容及び予算 環境保護、自然保護をテーマにUSAID, UNESCO, FFEM, WWF, AVINA などの資金協力のもと国内31か所の自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育のほか、地域の生活改善指導を行う。また、1ha運動による啓蒙活動を展開するなど現地NGOの中でも代表的な組織である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) チュパパウ村は、先住狩猟民族アチェが定住するためにヴェルボ・ディビーノ教会が土地を購入し彼らに引き渡されたもので、村にはポーランド人神父とパラグアイ人教師らが住む。4名のリーダーが運営しているが、自給自足の生活が確立できていない。村には学校もあり、生活改善を進めているが、有効な改善の方策を見つけるべく隊員が要請された。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 長い間狩猟生活をしてきた先住民族アチェが村に定住して21年経つが、現金収入が乏しく、遠くの農場や製材所に出稼ぎに出る人もいる。隊員は、4名のリーダーたちと共に様々な方策を企画・検討し、自給自足の確立等、村の生活改善を支援して行く。(三国戦争の影響からか、40代から60代の世代が欠けており、発展が滞った要因と思われる) やる気がある若者が多いので、青少年活動的なプログラムなども企画できるとな お良い。電気や水(井戸水)はある。村からは現地語の習得も大いに期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木造住居、サッカー場、集会施設、学校など村の施設	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) リーダー エンリケ・トゥクアラギ氏ほか3名のリーダー達及び、リカルド氏の息子マルシアーノ(22歳)、地元教師、ベンハミン神父、野菜作りに燃えるナト氏36歳など	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 約60家族200名の村人
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ヴェルボディーノ教会のポーランド人神父、ベルトーニ財団の植林プロジェクトなど	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 200 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 11 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO団体 (現地公用語)
	2) 勤務先名 (日本語) モイセス・ベルトーニ財団 (現地公用語) FUNDACION MOISES BERTONI
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アスンシオン ) から 464 Km カニンデジュ県ヌエバ・アリアンサ村 交通手段 ( バス ) で 8 時間
	4) 事業内容及び予算 環境保護、自然保護をテーマにUSAID, UNESCO, FFEM, WWF, AVINAなどの資金協力のもと国内31か所の自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育のほか、地域の生活改善指導を行う。また、1ha運動による啓蒙活動を展開するなど現地NGOの中でも代表的な組織である。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 財団が管理するバラカジュ保護区の周辺地域の村の振興プロジェクトは、先住民の村だけではなく、パラグアイ人だけの村に対しても行われている。入植2年目の村の生活改善のための方策を、地域農民グループのメンバーと協力して、計画的に効率良く進めて行くために隊員が要請された。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 2000haに170家族が住む入植2年目のパラグアイ人の村である。現在3つの地域グループがあるが、綿花栽培の他に現金収入はない。財団の協力で学校と診療所を建設中、現在村づくりの初期段階にあり、自然林もまだ多い。隊員は、財団が支援する地域グループのリーダー達と一体となって、共同組合や各種組織づくりの提案等、村の生活改善のための方策を支援して行く。村人たちはほとんど村内での生活で外に働きに出ることはせず、自給自足の確立と生活環境の整備が当面の課題となっている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 財団事務所の事務機器、宿泊施設が必要に応じて利用できるが、村には学校や診療所の施設以外には公共施設はまだ建設されていない。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) マルコス・ヌーネス氏 27歳農業技師、地域振興指導員 地元グループのリーダー30代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域農民グループのメンバー男女30名他
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン/グアラニー ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 財団にはアメリカ、フランス、オランダなどの自然保護基金等の資金援助がある。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 850 人) :日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 12 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) カニンデジュ県庁 (現地公用語) GOBERNACION DE CANINNDEYU
	2) 勤務先名 (日本語) フォルトゥーナ村 (現地公用語) PUEBLO FORTUNA
	3) 勤務先住所 カニンデジュ県フォルトゥーナ村 主要都市 ( アスンシオン ) から 450 Km 交通手段 ( バス ) で 7.5 時間
	4) 事業内容及び予算 カニンデジュ県では47の先住民の村があり、一般行政を進める一方で、先住民対策として教育の整備や生活改善等に取り組んでいる。しかし、実質、村はリーダーの下で自治区的に機能しており、県の担当もリーダーと話し合いながら協力を進めているが、行政の支援が十分というところまでは難しい状況である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) フォルトゥーナ村は、クルワトゥ市に近いことから先住民の村でも近代化されつつある。村にはラテン系との混血もあり、小学校や高校、フィンランドの援助で教員養成校も完成した。しかし、村人は依然として無計画にマンジョカ、トウモロコシや季節の果物を町で売り、僅かな現金に換えて生活している。耕作面積が少なかったり食料を保存しないなどの多くの課題をリーダーと共に改善する必要から隊員が要請された。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 先住民族アヴァ・ガラニの村であるが、パラグアイ人との混血もある。村の土地は広いが、各戸平均耕作面積は1/2ha程度で、季節の果物や作物を町で僅かな現金に換える、あるいは1日牧場で働いて現金収入を得るという生活が続いている。例えば、収穫作物を保存せず、あるだけ食べてしまうというような無計画性や生活の不均衡を是正するなど、村の生活改善を進めるため、リーダーと協力して改善策を検討し、支援していくことが期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校関連施設を集会等に利用できるほか、これといった機材はない。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) アンヘル・ベラ氏28歳 (村のリーダー)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 リーダーを中心とした村の人たち
7) 訓練すべき言語 ( ※スペイン/グアラニー ) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) フィンランドの援助で教員養成校建設、県の援助で学校建設		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 1000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 13 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) ボケロン県庁 (現地公用語) DEPARTAMENTO ASUNTO INDIGENA DE GOBERNACION DE BOQUERON
	2) 勤務先名 (日本語) カンボロア村 (現地公用語) PUEBLO CAMPO LOA
	3) 勤務先住所 ボケロン県カンボロア村 主要都市 ( アスンシオン ) から 500 Km 交通手段 ( バス ) で 7 時間
	4) 事業内容及び予算 パラグアイの北部に位置する同県は、ドイツ系の移住地フィラデルフィア市を中心に牧畜や酪農を始めとする農業分野を中心に発展し、工場で作られる乳製品は全国で販売されている。一方では、先住民対策にも力を注いでおり、計画的な定住政策等を進めているが、現在は現金収入を出稼ぎに頼る家族が多い。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 近隣の村に、かつて3代 (昭和62年3次、平成2年2次、平成5年3次) の派遣があり、協力隊事業に対する理解は深く、実績は高く評価されており、先住民対策局長と調整役のリーダーも協力隊員の活動効果に大いに期待し、村の運営の活性化と生活改善を目的として、新規に要請することになった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 県の定住保護政策の下、先住民「ニヴァクレ」の村において村のリーダーと共に村に必要な方策を調査・検討し、村の生活改善を進めて行く。隊員には、厳しい環境下でも住民と一体となって活動できる適応力と体力、企画力と情熱が求められる。地域の生活改善のために、たとえば、雨井戸建設や野菜作り、養蜂の導入なども考えられる。このように農業分野、保健衛生分野、教育分野、家政分野等専門性が求められる場合には講師を招聘する等アイデアで対応して行く等、村での活動は多岐にわたる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村にある施設、機材は少ないが、県庁の機材を貸与してもらうことも可能。
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) イポリトアセベイ氏 (50代) 先住民対策課との調整担当 村のリーダー (40代から50代)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村の指導者を始め、村の人々全体が指導対象。
	7) 訓練すべき言語 (※スペイン/グアラニー) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 溜池の建設や井戸の建設等にドイツやEUの援助実績があるが、ボランティア等はいない。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位 ) 任地の人口 ( 1500 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日  
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 14 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) ESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) ボケロン県庁 (現地公用語) DEPARTAMENTO ASUNTO INDIGENA DE GOBERNACION DE BOQUERON		
	2) 勤務先名 (日本語) サンタテレシータ村 (現地公用語) PUEBLO NIVAKRE SANTATERESITA		
	3) 勤務先住所 ボケロン県サンタテレシータ村 主要都市 ( アスンシオン ) から 500 Km 交通手段 ( バス ) で 8 時間		
	4) 事業内容及び予算 パラグアイの北部に位置する同県は、ドイツ系の移住地フィラデルフィア市を中心に牧畜や酪農を始めとする農業分野を中心に発展し、工場で作られる乳製品は全国で販売されている。一方では、先住民対策にも力を注いでおり、計画的な定住政策等を進めているが、現在は現金収入を出稼ぎに頼る家族が多い。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 県内の村に、かつて3代 (昭和62年3次、平成2年2次、平成5年3次) の派遣があり、協力隊事業に対する理解は深く、実績は高く評価されており、先住民対策局長と調整役のリーダーも協力隊員の活動効果に大いに期待し、村の運営の活性化と生活改善を目的として、新規に要請することになった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 県の定住保護政策の下、先住民「グアラージョ」の村において村のリーダーと共に村に必要な方策を調査・検討し、村の生活改善を進めて行く。隊員には、厳しい環境下でも住民と一体となって活動できる適応力と体力、企画力と情熱が求められる。地域の生活改善のために、たとえば、雨井戸建設や野菜作り、養蜂の導入なども考えられる。このように農業分野、保健衛生分野、教育分野、家政分野等専門性が求められる場合には講師を招聘する等アイデアで対応して行く等、村での活動は多岐にわたる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村にある施設、機材は少ないが、県庁の機材を貸与してもらうことも可能。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) イポリトアセベイ氏 (50代) 先住民対策課との調整担当 村のリーダー (40代から50代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村の指導者を始め、村の人々全体が指導対象。	
	7) 訓練すべき言語 ( ※スペイン/グアラニー ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 溜池の建設や井戸の建設等にドイツやEUの援助実績があるが、ボランティア等はいない。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 2000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日  
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 15 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ボケロン県庁 (現地公用語) DEPARTAMENTO ASUNTO INDIGENA DE GOBERNACION DE BOQUERON
	2) 勤務先名 (日本語) サント・ドミンゴ村 (現地公用語) PUEBLO ANGAITE SANTO DOMINGO
	3) 勤務先住所 ボケロン県サント・ドミンゴ村 主要都市 ( アスンシオン ) から 450 Km 交通手段 ( バスと車 ) で 7 時間
	4) 事業内容及び予算 パラグアイの北部に位置する同県は、ドイツ系の移住地フィラデルフィア市を中心に牧畜や酪農を始めとする農業分野を中心に発展し、工場で作られる乳製品は全国で販売されている。一方では、先住民対策にも力を注いでおり、計画的な定住政策等を進めているが、現在は現金収入を出稼ぎに頼る家族が多い。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 県内の村に、かつて3代 (昭和62年3次、平成2年2次、平成5年3次) の派遣があり、協力隊事業に対する理解は深く、実績は高く評価されており、先住民対策局長と調整役のリーダーも協力隊員の活動効果に大いに期待し、村の運営の活性化と生活改善を目的として、新規に要請することになった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 県の定住保護政策の下、先住民「アンガイテ」の村において村のリーダーと共に村に必要な方策を調査・検討し、村の生活改善を進めて行く。隊員には、厳しい環境下でも住民と一体となって活動できる適応力と体力、企画力と情熱が求められる。地域の生活改善のために、たとえば、雨井戸建設や野菜作り、養蜂の導入なども考えられる。このように農業分野、保健衛生分野、教育分野、家政分野等専門性が求められる場合には講師を招聘する等アイデアで対応して行く等、村での活動は多岐にわたる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村にある施設、機材は少ないが、県庁の機材を貸与してもらうことも可能。
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) イポリトアセベイ氏 (50代) 先住民対策課との調整担当 村のリーダー (40代から50代)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村の指導者を始め、村の人々全体が指導対象。
	7) 訓練すべき言語 (※スペイン/グアラニー) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 溜池の建設や井戸の建設等にドイツやEUの援助実績があるが、ボランティア等はいない。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 300 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月17日  
調査者名：調整員 吉田直美

要請番号 ( 432 - 01 - 1 - 01 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ヴァヌアツ	(日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Rural Development (職種コード 153)	●新規 ○交替 1代目	14年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Fisheries and Forestry		
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局マランパ事務所 (現地公用語) Department of Fisheries		
	3) 勤務先住所 マランパ州マラクラ島ラカトロ 主要都市 ( ポートヴィラ ) から 240 Km 交通手段 ( 飛行機 ) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 零細漁民のサポート、貝類・海藻類の増養殖を通じて水産業の振興を図っている。年間予算は30百万バツ (23百万円) だが、ほとんどが人件費及び管理経費である。個々のプロジェクトに対して外国援助を取り付けて実施している状態である。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 2002年から始まるJICA熱帯沿岸資源管理広域プログラムの一員としての要請である。水産局では沿岸域での乱獲防止のための代替収入源及び雇用促進としてキリンサイの養殖を進めている。ヴァヌアツでの養殖技術を確立させ、村落単位に普及させる事を目指しているが、局自体人材が不足している。隊員に対してはマンパワーとしての期待が大きい。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産普及員 (現地公用語) Fisheries Extension Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同僚とともに任地周辺にキリンサイ養殖用育苗生産基地を設定し、パイロットファームを立ち上げると同時に零細漁民に対して養殖技術研修・巡回指導を行い、キリンサイ養殖の普及を図る。収穫後の集荷、買い取り、販売システム、流通システムの確立はこれからである。高度な養殖技術は必要としないが、キリンサイ養殖に関する知識は必要。また、海中作業も想定されるので、水に対して親しみのある人材が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アウトリガー付きカヌー (船外機付き)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 水産普及員1名、40歳、 経験10年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 零細漁民、養殖に関する技術は全くない。	
7) 訓練すべき言語 ( 英*、ビスラマ ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) FFA基金から海藻養殖事業に対して資金が援助されている。在フィジーJICA広域専門家 (予定) がプログラムリーダーとして巡回指導する予定。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性		
生活	生活環境：気候 ( 海洋性熱帯 ) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 ( 20-33℃位) 任地の人口 ( 20,000人 ) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 16 )

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 食品加工 (職種コード 160)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) PROCESAMIENTO DE ALIMENTOS	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 女性庁 (現地公用語) SECRETARIA DE LA MUJER			
	2) 勤務先名 (日本語) オガブ・手作りソーセージ工場 (現地公用語) FABRICA DE EMBUTIDOS OGAPY			
	3) 勤務先住所 アルトパラナ県バラカジュ市 主要都市 ( シウダーデ・エステ ) から 80 Km 交通手段 ( バス ) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 地域の女性グループを支援する女性庁のプロジェクトのひとつで、1999年から家内工業的に手作りソーセージを週あたり150Kg作り、金曜日に販売に出かけるという方法をとっている。作業場や機械は女性庁から援助を受けている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 女性庁の支援で2年前に始った女性たちによる手作りソーセージの工場である。現在、週150Kgを生産しては、エステ市まで売りに行き行って僅かな現金を得ているが、豚肉腸詰製品の品質向上と生産工程の改善及び販売拡大を目標に隊員が要請された。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 手作り腸詰ソーセージの製造工程の管理及び技術指導に協力し、品質向上を支援する。販売についても大きな販路を持っていないため、行商的にエステ市まで出かけて行ったり、工場や町の人に売ったり、アスンシオンの女性庁を訪ねた時に販売したりという方法をとっており、販売方法等についても隊員のアイデアが必要とされている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 計り、ミキサー、手動腸詰機、冷凍庫、冷蔵庫、燻製室、			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) グループリーダー ミリアン氏48歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 婦人グループ14名 (24歳から65歳)	
	7) 訓練すべき言語 (※スペイン/ポルトガル) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0°40 °C位) 任地の人口 ( 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月29日  
調査者名：築山佳代子・栄博昭

要請番号 ( 019 - 01 - 1 - 03 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 農産物加工 (職種コード 161)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) PEMROSESAN HASIL PERTANIAN		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) DEPARTMEN PENDIDIKAN NASIONAL		
	2) 勤務先名 (日本語) 公立バトゥ・サンカル第2実業高校 (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH KEJURUAN NEGERI 2 BATU SANGKAR (SMKN 2 BATU		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( バタン ) から 100 Km 西スマトラ州バタン 交通手段 ( 車 ) で 2.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 全校生徒350名、作物科、畜産科、農産物加工科、農業機械科の4科があり、教員総数は72名である。1年生では一般教養を勉強し、2年生から各学科を選択する。選択後は理論40%、実技60%となる。農産物加工科では、ジュース、インスタント生姜湯、ナタデココの加工を行なって市販しているが、更なる商品開発をめざしている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同校では現在、地域の農業従事者を育成する上で重要な役割を担っている。また、各学科毎に独自で収入を得ようと数品目の農産物加工品を生産・販売しているが、量的にはまだまだ少量である。今後はさらに生産・販売量を増やし、地域社会における食品加工の中心になることをめざしている。そのため、農産物加工または食品加工の知識や技術、そして製品を市場へ出荷するノウハウ等を身に付けたスタッフを育成していく必要があるため、今回の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUKTOR		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在同校では、インスタント生姜湯、ナタデココ、シロップマルキッサなどを少量生産、販売している。また、学校独自で収入を得られるような製品を大量に生産したり、地元の特産物を使った新製品の開発研究も試みている。そのため、それらの商品開発の方法や技術、安定した製品を生産するための品質管理の方法などが求められている。また、農産物加工技術だけではなく、製品を市場へ出荷することも目標としているため、隊員には、加工に関する知識だけではなく、市場調査等の手法も含めた幅広い知識があることが望ましい。さらに、地域における次世代の農業従事者を育成することも重要な目的となっているため、実習などを通して地域社会と関係をはかりながら研究・開発を行い、生徒たちに農産物加工などの知識・技術を教授することも求められている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、インキュベーター、乾熱滅菌機、大型冷凍庫、オープン、秤、糖度計、シーラー (袋用とプラスチックカップ用)、基本的な理科用実験器具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農産物学科教員3名 (科長：経験20年・男性、インストラクター：経験15年・男性、アシスタント：経験1年・男性)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農産物加工科の教員及び同科の生徒	
	7) 訓練すべき言語 ( インドネシア ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在国民教育省で6名の協力隊員が活動中である。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校 (食品系) 実務経験1年		
生活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林 ) 乾期 3月～8月 雨期 9月～2月 ・気温 ( 28℃位) 任地の人口 ( 100万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月31日  
調査者名：水谷 恭平

要請番号 ( 308 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ベリーズ	(日本語) 農産物加工 (職種コード 161)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Food Processing		

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業・水産・組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Fisheries, and Co-operatives
	2) 勤務先名 (日本語) 南部ベリーズ農業高校 (現地公用語)
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ダングリガ ) から 16 Km ダングリガ 交通手段 ( バス ) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 南部ベリーズ唯一の農業高校。4年制。半全寮制。教員数9名、生徒数76名。教育スポーツ省と農業・水産・組合省の共同運営。予算規模年額15万USD (教員の給与分を含む)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 食品加工分野のカリキュラム強化のため
	2) 隊員の地位 (日本語) 食品加工技師 (現地公用語) Food Processing Technician
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校の農場で産出される農産物 (ヤムイモ、キャッサバ、キュウリ、オレンジ等の果物類) を利用して、農産物加工の初歩的な技法について指導する。同校の食堂設備を用いて指導することから、加工の形態としては「ビン詰め」「飼料化のための乾燥」「揚げ物」程度であり、製品の種類も水煮、ジャム類などに限られて来ると思われる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 食堂で用いられる基本的な調理具一式のみ
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、農業高校卒、20年以上の農場長、並びに2名のコック
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校生 (12~16歳)
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO1名 (数学教師)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
生活	生活環境：気候 ( 熱帯 ) 乾期 1月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 ( 27 ℃位) 任地の人口 ( 7000 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 ( 355 - 01 - 0 - 12 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 乳製品加工 (職種コード 165)	● 新規 ○ 交替	14年1次
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州テンポアル市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州テンポアル市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ
	3) 勤務先住所 主要都市 ( メキシコ市 ) から 320 Km ベラクルス州テンポアル市 交通手段 ( バス ) で 約4 時間
	4) 事業内容及び予算 ・テンポアル市は公共事業 (上下水道の整備、道路舗装等) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。経済活性化のため養殖事業を開始し、新技術の導入を目指している。 ・1999年度予算は約2億円 (N\$ 18,726,513.00)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・地域活性化のため畜産普及推進事業を展開しており、併行して乳製品加工の技術導入が必要になり、隊員要請に至った。隊員は飲用乳 (牛乳、加工乳等) や乳製品 (バター、チーズ等) の製造等指導に当る。 ・ボランティア精神をもって献身的に仕事をし、忍耐強く、自発的かつ積極的に活動してくれる隊員がのぞまれる。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・地域活性化のため、乳製品加工に対する協力支援。 ・飲用乳 (牛乳・加工乳・乳飲料) の製造に対する助言・指導等協力支援。 ・乳製品 (ヨーグルト・バター・チーズ・アイスクリーム等) の製造に対する助言・指導等協力支援。 ・牛乳の性質・性状、製造に関する基礎知識の指導等協力支援。 ・乳製品加工に対する新製品の研究・普及推進に対する協力支援。 ・地域に順応し、地域住民と共に、忍耐強く、自発的かつ積極的に活動してくれる隊員が望まれる。 ・高額な出費を避け、経費節減をした地域に適応する技術指導に努力・協力して頂きたい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・テンポアル市開発課の事務室及び事務用品。
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・MAURO JUAREZ LARA (41歳 地域畜産会長) ・MANUEL ARGUELLES FATICATI (35歳 畜産農家)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・TEMPOAL地区畜産各農家。 教育水準：初等教育卒業程度
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験2年
----	---------------------------------------

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯湿潤気候 ) 乾期 4月～7月 雨期 8月～10月 ・気温 ( 22 ℃位 ) 任地の人口 ( 約3.5万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月19日

調査者名：齋藤 裕子

要請番号 ( 046 - 01 - 0 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Forestry	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education (CHED)
	2) 勤務先名 (日本語) カリंगाアパヤオ州立大学 (現地公用語) Kalinga-Apayao State College
	3) 勤務先住所 主要都市 ( 首都マニラ ) から 400 Km カリंगा州タブック プラナオ 交通手段 ( バス ) で 14 時間
	4) 事業内容及び予算 創設1986年、1993年にカレッジに昇格。高校生500名、大学生2700名。森林学部の学生数は156名、教師は6名である。「竹による河川流域再生プロジェクト」は1999年に始まり、期間は7年間で予算は今のところ15万ペソ (1ペソ≒2.3円) のみ。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学森林学部では、河川流域の土壌浸食の防止、土壌回復に効果的かつマーケットで販売可能な竹を植林し農民を対象に普及するプロジェクトをすすめている。適切な竹の品種選定・植林方法など、技術・人材・資金不足によりまだ成果をみるに至ってないため、地元の土壌に適合する品種の竹を選定するために協力できる人材が求められ隊員の要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究員 (現地公用語) Researcher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 土壌浸食防止及び土壌回復を図るため竹の実験植林場 (!大学構内/1ヘクタール/*4種類を15本ずつ植林"大学から5km離れたプロジェクトサイト400ヘクタール/4種類30本ずつ植林) があり、そこで効果的で定着しやすい竹の品種を選定するために協力する。また、竹はローカルマーケットで20ペソ/本で売れるので、より商品価値がある真っ直ぐな竹を栽培できるようにアドバイスをする。 *上記4品種名：!Bambusa Blumeana "Dendro Calamus Merillianus #Bambusa Vulgaris \$Chinese Bamboo	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ (大学内全体で20台)、鋤 (プロジェクトサイトに5つ)、かなてこ (プロジェクトサイトに5つ)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Victorino D. Bayed 森林学部卒、経験3年、教師、31歳 Ms. Martha S. Dawiguy 森林学部卒、経験4年、教師、28歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記教師、16~20歳 学生
	7) 訓練すべき言語 ( 英*イロカノ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学、森林経営関係)	

生活	生活環境：気候 ( ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月) ・気温 ( 22~30℃位) 任地の人口 ( 3.8万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月19日

調査者名：柴崎栄司

要請番号 ( 273 - 01 - 1 - 03 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) Forestry	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府地方自治庁 (現地公用語) President Office, Regional Administration & Local Government
	2) 勤務先名 (日本語) モロゴロ市役所都市計画部環境保護課 (現地公用語) Morogoro Municipal
	3) 勤務先住所 主要都市 ( モロゴロ ) から Km モロゴロ州モロゴロ市 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 モロゴロ市は、タンザニア第5の都市と言われている。隊員は都市計画部環境保護課の一員として、町の緑化から周辺部の植林まで幅広い活動が求められている。モロゴロ市役所は、モロゴロ州にある5つの県のうちの1つを治めている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) モロゴロ市役所の管轄する地域では、畑の拡張や薪の伐採による森林破壊が進み、植林活動の必要性があるが、それに耐える知識を有している人材がカウンターパート1名のみであり、人材の不足のために隊員の派遣要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林管理官 (現地公用語) assistant Supervisor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 森林保護区は基本的に郡が管轄しているものであり、市役所管轄の森林保護区というものはないが、一部郡の業務を補助している。現在植林活動を行っているNGOはいくつもあるが、市役所とかかわりをもっているNGOの2/3は苗畑を持っている状況である。また、植林業務を行っているNGOには外国の援助が入っているところもあり、市役所とは別に独自の活動を始めている。現隊員が行っている業務は、市役所管轄地域内での調査、植林活動 (特に山間部)、現地スタッフ・地域農民への技術指導である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特別な機材はない。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 県森林管理官 (課長、50歳、専門学校卒) と中学校卒業生である2名のスタッフで運営されている。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民。
		7) 訓練すべき言語 ( スワヒリ ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 町の郊外では様々なNGOが森林保護や植林などの活動を独自に展開している。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林業系) 自動二輪 (小型)
----	---

生活	生活環境：気候 ( 内陸性気候 ) 乾期 6月～10月 雨期 11月～5月 ・気温 ( 10-30℃位) 任地の人口 ( 20万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 328 - 01 - 0 - 04 )

記入日：平成13年1月19日

調査者名：伊崎 弘志

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	○新規 ●交替 代目	14年1次 ☑絶対	
	(現地公用語) SILVICULTURA			
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO DE MEDIO AMBIENTE Y RECURSOS FORESTALES			
	2) 勤務先名 (日本語) 森林資源次省国立森林学校 (現地公用語) ESCUELA NACIONAL FORESTAL			
	3) 勤務先住所 ハラバコア 主要都市 ( サントドミンゴ ) から 150 Km 交通手段 ( バス ) で 2.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 同校は、森林資源普及局の管轄で林業技術者の育成を目的としている。本校の卒業生はほとんど環境天然資源省下で職を得る。現在教師は校長、他7名の教師で構成されており、生徒は25名(1クラス)である。教育は単年度制で行われており、期間は2年半である。年間予算は、2千万ペソ(1,380万円)。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 国立森林学校に拠点が置かれている森林試験局における林業試験、普及プログラムのレベル向上が求められている。また、同学校において教師としての活動も望まれる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術顧問、教師 (現地公用語) ASESOR TECNICO Y PROFESOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国立森林学校が弱いと感じている次の3つの部門に対して協力が求められている。 1 図書館：現在整理されていない書物の整理、図書充実に関わる助言 2 種子銀行：種子採集、種子標本の作成及び助言 3 苗木生産：苗木における苗木生産、接ぎ木などの助言、使用土壌についての助言等 また、実習に対する生徒指導等も求められている。毎日ではないが、単車を利用してフィールドに出る必要があるため、原付免許が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ホンデュラス森林学校卒、経験16年、森林学校長、38歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 林業大学卒程度の現地人技術者、25歳未満の学生	
			7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学) 原付免許		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯海洋性 ) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月)・気温 ( 28 ℃位) 任地の人口 ( 25万 人)・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：

調査者名：小谷勇生調整員

要請番号 ( 031 - 01 - 1 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	14年2次
	(現地公用語) BIOLOGY (MARINE)	1代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サラワク州森林局 (現地公用語) JABATAN PERHUTANAN SARAWAK
	2) 勤務先名 (日本語) 国立公園野生生物課 (現地公用語) BAHAGIAN TAMAN NEGARA & HIDUPAN LIAR
	3) 勤務先住所 主要都市 ( クチン ) から Km サラワク州クチン 交通手段 ( バス ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 森林局の2001年度事業予算は8,900万リンギ、うち国立公園野生生物課の予算は1,240万リンギ、同課の職員数は囑託を含め350名である。同課は各種法律および条例に定められたサラワク州における国立公園の管理運営および野生生物の保護を行う。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) サラワク州は生物多様性の宝庫であるが、海亀、オランウータンなど一部の生物を除いてインベントリーのデータ取得等の基礎調査が、適切な学術的背景を持つ人的資源の不足のため行われていない。生物多様性の保護のためには、学術的観点から基礎データの蓄積が必要であり、今回の要請となった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 海洋生態学者 (現地公用語) MARINE BIOLOGIST
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 海洋植物相および動物相 (珊瑚、魚類、海亀、海藻、海草、水棲哺乳類、プランクトン等) についての、生態調査を行う。海洋生物のうち少なくとも2~3種類について同定できる知識と、潜水観察の経験が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 酸素ボンベ
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 海洋生物学修士課程在学中、実務経験8年、同課海洋生物ユニット長、30歳 11名 中等教育終了程度、実務経験2~10年、現場サイトスタッフ、20~30代
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学歴は中等教育終了程度であるが、海亀の卵の取り扱いと基本的数値の記録管理ができる。全員男性で20~30代である。
	7) 訓練すべき言語 ( マレイ ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) WILDLIFE CONSERVATION SOCIETYがサラワク州野生生物マスタープラン策定に協力した。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 潜水土
生活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林 ) 乾期 3月~10月 雨期 11月~2月 ・気温 ( 25~31℃位 ) 任地の人口 ( 46万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 031 - 01 - 1 - 02 )

記入日：  
調査者名：浦口美之調整員

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
マレーシア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○新規 ●交替	14年1次	
	(現地公用語) ECOLOGICAL RESEARCH	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サバ州野生生物局 (現地公用語) PEJABAT HIDUPAN LIAR, NEGERI SABAH			
	2) 勤務先名 (日本語) タビン野生生物保護区 (現地公用語) PEJABAT HIDUPAN LIAR, STESEN TABIN			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ラハダトゥ ) から 60 Km タビン 交通手段 ( 自動車 ) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 サバ州内に生息する野生生物の保護を目的に、保護区の管理運営・野生生物輸出の許認可などを行っている。タビン事務所の業務としては、狩猟の許認可、保護区の野生生物の調査(鳥類・両生爬虫類・小型哺乳類)違法に飼育されている動物(オランウータン等)の保護等を行っている。年間予算54,00RM (1RM=33円) 職員数10人(タビン野生生物保護区)			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 同保護区では現在1代目隊員が鳥類の調査を行っているが、標識調査用の足輪の使用方法や調査データの管理を引き続き支援する必要がある。足輪を使用したデータ収集のシステムを作成し、現地のスタッフが独自でシステムを活用できることを目標に、継続隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位(日本語) 生態調査官 (現地公用語) Ecological Resercher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. タビン野生生物保護区内での鳥類標識調査 2. 調査結果の分類を含めた活用方法、公表方法などに関するアドバイス 3. 野生生物局、公園局職員などを対象にした標識調査の講習 4. データや足輪の管理システムの構築など。鳥類の標識調査の経験、またデータの管理知識も必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鳥類標識調査用足輪 WINDOWS 95/97			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 鳥類調査担当者・高等学校卒業程度、年齢 43歳、技術的経験16年。日本の山階鳥類研究所にて、鳥類標識調査の研修(日本人ならバンダーの資格が取れるもの)を受けている。調査の技術はあるが、結果をまとめたりすることには慣れていない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 野生生物局のスタッフ。調査のアシスタントとしての経験は豊富だが、自分達で調査の計画を立てたり、調査の結果をまとめたりすることには慣れていない。	
			7) 訓練すべき言語 ( マレイ ) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) DANCED (DENMARK) のCAPACITY BUILDING PROJECT (2000年10月~2003年10月)			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 ( 熱帯雨林 ) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 ( 28 ℃位) 任地の人口 ( 50万 人) ・日用品: 価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月27日

調査者名：金城陸子調整員

要請番号 ( 031 - 01 - 1 - 03 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) ORNITHOLOGY	1代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サラワク州森林局 (現地公用語) JABATAN PERHUTANAN SARAWAK
	2) 勤務先名 (日本語) 国立公園野生生物課 (現地公用語) BAHAGIAN TAMAN NEGARA & HIDUPAN LIAR
	3) 勤務先住所 主要都市 ( サリケイ ) から Km サラワク州サリケイ及びブルイ島 交通手段 ( ボート ) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 森林局の2001年度事業予算は8,900万リンギ、うち国立公園野生生物課の予算は1,240万リンギ、同課の職員数は囑託を含め350名である。同課は各種法律および条例に定められたサラワク州における国立公園の管理運営および野生生物の保護を行う。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) サラワク州は生物多様性の宝庫であるが、一部の生物を除いてインベントリーのデータ取得等の基礎調査が、適切な学術的背景を持つ人的資源不足のため行われていない。生物多様性保護のためには、同地区における鳥類の生態データを収集し、国立公園の運営計画に反映させる必要があり、今回の要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 鳥類学者 (現地公用語) ORNITHOLOGIST	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・北半球温帯の冬季に飛来する渡り鳥の、マングローブおよび湿地帯における生態調査。 ・同地帯における餌の状況調査。 ・マングローブと漁獲量の関連調査。 ・渡り鳥の保護計画の策定。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 望遠鏡、カウンターボード、PC (ウィンドウズ)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 MS. SIM LEE KHENG 学士 (鳥類学)、実務経験10年、 同課鳥類ユニット長、37歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左に同じ
	7) 訓練すべき言語 ( *マレイ・英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) WILDLIFE CONSERVATION SOCIETYがサラワク州野生生物マスタープラン策定に協力した。	
	9) 条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 鳥類学の知識 経験5年 修士	

生 活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林 ) 乾期 3月～10月 雨期 11月～2月 ・気温 ( 29~31℃位 ) 任地の人口 ( 59000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
--------	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月30日  
調査者名：杉浦 伸郎

要請番号 ( 122 - 01 - 1 - 08 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ジョルダン	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Ecological Research	1代目		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省登録NGO (現地公用語) Ministry of Interior, Registered NGO			
	2) 勤務先名 (日本語) ジョルダン・ロイヤル・エコロジカル・ダイビング・ソサエティ (現地公用語) Jordan Royal Ecological Diving Society / J-REDS			
	3) 勤務先住所 アカバ 主要都市 ( アカバ ) から 0 Km 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 内務省登録NGO。紅海アカバ湾での工業・商業の発展、特に観光開発による海洋生態系への影響調査とそれらの保護を目的とし、住民や観光客への環境問題に関する各種プログラムを実施している。年間予算は約US\$50,000。職員は約6名だが、社会人、大学生や高校生のボランティアが時に応じて参加している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在アカバでは観光に伴う開発が急ピッチで進められており、特に海洋スポーツの愛好者 (観光客) が増えてきている。更に観光促進のためのアカバ・マリンパーク計画なども打ち上げられており、環境保護が謳われる中、官民共に具体的に取り組む組織は少ない。J-REDSはその中でリーダー的役割をしているが、意欲はあるものの、学術的な専門知識を持つ者は居ない。そこで今回の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 珊瑚礁監視員 (現地公用語) Coral Reef Monitor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員に求められる業務は、1. 珊瑚礁に係わる各種データの収集と解析。2. 職員とボランティアへの珊瑚礁に係わる調査と監視のための手法の指導、である。また、これらはスキューバ・ダイビングで行われるので、ダイビングに通暁していることが望ましい。専門的な化学分析機器 (ラボ) は無いので、それらを必要としない手法を考え出せること。データ解析のためのコンピュータの知識も求められる。更に、各種講習やレポート・プログラム作成、関係機関との交渉から十分な英会話能力が必要。酷暑に耐えられる体力が必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スキューバ用品一式×6、水中ビデオカメラ (Hi8) ×1、コンピュータ (Windows) 数台、GPS。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) アカバでのスタッフは2名ほど、ただし学生を中心としたボランティアが時に応じて参加している。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校生から大卒レベルまで。環境問題を学んだ者もいるが、海洋生物学の専門家は居ない。	
			7) 訓練すべき言語 ( 英・アラビア* ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツと国連から援助がある。過去に米国平和部隊が居た。13/3で環境教育のJOCVが配属の予定。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (海洋生物系) ダイビング経験 男性		
生活	生活環境：気候 ( 地中海性 ) 乾期 4月～10月 雨期 11月～3月 ・気温 ( 40℃位) 任地の人口 ( 9万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月1日  
調査者名：小熊 誠

要請番号 ( 037 - 01 - 1 - 01 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
モンゴル	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Oi juulalt		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol Soyol Shinjleh Uhaani Yam		
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立大学 (現地公用語) Mongol Ulsiin lh Sarguul		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ) から Km ウランバートル市 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 モンゴル国立大学生物学部は、森林研究学科、動物研究学科、植物研究学科、生物物理学、遺伝子生物学科、生態学科、生物有機化学学科に分かれている。森林研究学科は教師5名、助手1名、学生110名。同国の林業分野に関する全般的な教育、研究を行っている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 森林研究学科では実習を主とし、森林経営の隊員が2年間活動してきた。同学科では、茨城県のNGOと関係があり、同僚教師は茨城県に研修に行っており、日本での研修後も、引き続き協力隊員から植林に関して教えてもらいたいとの要望があり、今回の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Bagsh		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は主として、森林研究学科110名の学生を対象に、同僚教師とともに植林全般の授業を担当する。このほか、年2回、夏期と春期の実習 (地方) の指導も行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ツェンゲル 院卒 女性 経験15年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~22歳 学生	
7) 訓練すべき言語 ( モンゴル ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 生物学部にはなし。大学には多数派遣あり。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学院卒 (修士)		
生活	生活環境：気候 ( 大陸性気候 ) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 ( -2 ℃位) 任地の人口 ( 70万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 241 - 01 - 0 - 06 )

記入日：平成13年1月20日

調査者名：畠中 道子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Roboisement		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 治水森林省 (現地公用語) Ministere des Eaux et Forets		
	2) 勤務先名 (日本語) アンバトラザッカ支局 (現地公用語) Cerconscription des Eaux et Forets Ambatorzakka		
	3) 勤務先住所 アンバトラザッカ 主要都市 ( アンバトラザッカ市 ) から Km 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 治水森林省アンバトラザッカ支局は、近隣6地域の森林資源開発、森林・流域管理の技術普及、森林管理、森林政策の実行を行っている。 予算は75,763,000FMG。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) アンバトラザッカ地域はマ国最大の穀倉地帯であり、米の最大生産拠点である。しかしアラオトラ湖へ流出する周辺の河川から森林の問題に起因する土砂が毎年膨大な量で流出しており、水田、耕作地等への土砂流出により、下流の農業活動に大きな被害を及ぼしている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林責任者 (現地公用語) Responsable de Sylviculture		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 マ国政府の重要な環境政策の一つである環境プログラムフェーズ1、2では当地域を最も重要な流域の一つとして位置付けて様々な事業が行われている。現在2村で実施されている侵食防止プロジェクトであるラヌフチー村流域管理プロジェクト及びアンパンダバケリー村侵食防止住民普及デモンストラーションプロジェクトのフォローアップ (主に苗木生産及び植林活動：樹種Grevillea banksii等) を行いながら、両村を拠点として広く周辺住民及びNGOに植林技術や知識の普及や森林施業の指導等を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
		7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 世銀が灌漑等の農業基盤整備事業。USAID：アラオトラ湖東部でZahamena厳正自然保護区保全のための農村開発事業を実施。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、男		
生活	生活環境：気候 ( 温暖 ) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 ( 8~25℃位 ) 任地の人口 ( 200,000人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月28日  
調査者名：福井 慶則

要請番号 ( 279 - 01 - 1 - 06 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ブルキナ・ ファソ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Reboisement			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministere de l'Environnement et de l'Eau			
	2) 勤務先名 (日本語) 中央・西部環境治水林野局 (現地公用語) Direction Regionale de l'Environnement et des Eaux et Forêts du Centre-Ouest			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ワガドゥグ) から 100 Km ブルキエムデ県クドゥグ市 交通手段 (バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 平成12年度JICAの地方苗畑改修計画によって、苗畑と研修センターが改修され、5万本苗木の生産と職員・普及員を地域住民を対象とした対象とした研修や啓発活動が予定されている。今年度年間予算は3百30万 CFAフラン (約50万円)。職員は局長、技官2名、運転手1名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 苗畑の改修により苗木の増産体制が確保されるが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種の選択と適切な植林の指導、そしてその後のフォローや環境に応じた社会活動についての啓発活動が必要となるため、積極的な活動を行うための人材やアイデアが求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林支援員 (現地公用語) Assitant en matiere de			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 首都の村民林業森林整備局配属のJICA専門家を核と、隊員の地方局に配属の植林・村落開発普及員の隊員と情報やアイデアを交換し、有機的な活動を行う。具体的には、カウンターパートとともに、1. 苗畑において在来種の生産、2. 住民苗畑において住民自身で苗木生産ができるように、地域住民を対象としたセミナーの開催、3. 住民苗畑の適切な運営のための巡回、などの活動が望まれている。したがって苗木の生産に関する知識・経験と、啓発活動の経験・アイデアが求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年3月までにJICAの支援によって5万本の苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオなど) が整備される予定			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 森林技官、国立森林学校 (大学) 卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが実践的な経験は持っている	
			7) 訓練すべき言語 ( フランス*、モーレ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償資金協力			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学)		
生活	生活環境：気候 ( サヘル ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~43℃位 ) 任地の人口 ( 5万人 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月28日

調査者名：福井 慶則

要請番号 ( 279 - 01 - 1 - 07 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルキナ・ファソ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Reboisement	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministere de l'Environnement et de l'Eau
	2) 勤務先名 (日本語) ムフン川湾曲部環境治水林野局 (現地公用語) Direction Regionale de l'Environnement et des Eaux et Forêts de la Boucle de
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ワガドゥグ ) から 230 Km ムフン県アドゥグ市 交通手段 ( バス ) で 3 時間
	4) 事業内容及び予算 平成12年度JICAの地方苗畑改修計画によって、苗畑と研修センターが改修され、5万本苗木の生産と職員・普及員を地域住民を対象とした研修や啓発活動が予定されている。今年度年間予算は3百30万CFAフラン (約50万円)。職員は局長、技官2名、運転手1名。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 苗畑の改修により苗木の増産体制が確保されるが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種の選択と適切な植林の指導、そしてその後のフォローや環境に応じた社会活動についての啓発活動が必要となるため、積極的な活動を行うための人材やアイデアが求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林支援員 (現地公用語) Assitant en matiere de	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 首都の村民林業森林整備局配属のJICA専門家を核とし、隊員の地方局に配属の植林・村落開発普及員の隊員と情報やアイデアを交換し、有機的な活動を行う。具体的には、カウンターパートとともに、1. 苗畑において在来種の生産、2. 住民苗畑において住民自身で苗木生産ができるように、地域住民を対象としたセミナーの開催、3. 住民苗畑の適切な運営のための巡回、などの活動が望まれている。したがって苗木の生産に関する知識・経験と、啓発活動の経験・アイデアが求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年3月までにJICAの支援によって5万本の苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオなど) が整備される予定	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 森林技官、国立森林学校 (大学) 卒	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが実践的な経験は持っている
	7) 訓練すべき言語 ( フランス*、モーレ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償資金協力	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学)	

生活	生活環境：気候 ( サヘル ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~43 °C位) 任地の人口 ( 5万人 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月30日

調査者名：佐藤文治、高橋 裕

要請番号 ( 334 - 01 - 1 - 05 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エル・サルヴァドル	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) REFORESTACION	2代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) エル・サルヴァドル環境財団 (現地公用語) FONDO AMBIENTAL DE EL SALVADOR (FONAES)
	2) 勤務先名 (日本語) エル・サルヴァドル環境財団 (現地公用語) FONDO AMBIENTAL DE EL SALVADOR (FONAES)
	3) 勤務先住所 サン・サルヴァドル県 主要都市 ( サン・サルヴァドル ) から 2.0 Km 交通手段 ( バス ) で 0.15 時間
	4) 事業内容及び予算 内戦の終結と共に内外からの必要性に応え、1994年に議会の承認を得て結成された。同財団の事業は国の環境政策にのっとり、天然資源及び環境の保護・保存・改善・復旧・適正な利用に関するNGOが実施するプロジェクトに対する経済的支援を行うため、必要な資金を確保・管理・運営する。2001年度予算は、486,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、植林隊員が同財団に所属し、同財団が行う各種の環境プロジェクト (主として植林、土壌流出保護プロジェクト) に対し、指導、助言を与えているが、技術の定着には継続した隊員の派遣が必要である。また、2002年より実施予定のレンパ川流域内の植林プロジェクトにおいて、直接施工者に指導を行うことも期待される。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 具体的業務内容：林間苗畑での造林用ポット苗木の育苗、管理指導、及び植栽地での植林及び保育管理の指導などが主とした業務となる。また、土壌流出保護関連プロジェクトとして、各種工法に対して、指導、助言を行う。 求められる技術の範囲：造林技術全般とともに、森林土木設計 (山腹工、溪間工など) の技術も望まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人、農学士、同財団にて5年勤務、プロジェクト・マネージャー、41歳。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15~55歳くらいまでの各プロジェクト地域の住民。多くは中卒程度。
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在11年度1次隊の植林隊員および人口・環境問題隊員の2名が活動中。	
	9) 条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 植林経験	

生 活	生活環境：気候 ( 熱帯気候 ) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 ( 20~30℃位 ) 任地の人口 ( 120万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
--------	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 17 )

記入日：平成13年7月24日

調査者名：パラグアイ事務所

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規 ●交替	14年1次	
	(現地公用語) REFORESTACION	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)			
	2) 勤務先名 (日本語) サン・ファン・ネポムセノ市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE SAN JUAN NEPOMUSENO DEPARTAMENTO CAAZAPA			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アスンシオン ) から 320 Km カアサパ県サン・ファン・ネポムセノ市 交通手段 ( バス ) で 約5.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 サン・ファン・ネポムセノ市は、人口24,000人の小農家中心の小さな町であり、市役所は市長をはじめ約20人の職員が勤務する。現在、農村部の経済振興に力を入れており、幹線道路の舗装化などインフラ整備も進んでいる。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 市役所は、農牧省・農牧普及局、林野局事務所と連携し、共同での苗木生産、農家に対する植林普及、また、小・中・高校生に対する環境教育等を行なっていきたいと計画しているが、その活動は始まったばかりであり、その計画を実施、遂行、継続させていく技術者が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 林業技師 (現地公用語) INGENIERO FORESTAL			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 市役所が所有する苗畑において、苗木生産の技術指導、近郊農家に対する植林の普及、植林後の巡回指導が活動の中心である。従って苗木の生産から植栽、手入れまでの知識と技術、また実際に農家の人々に苗木生産の方法を指導するため実務経験があることが必要となる。また、この地域では果樹も扱うこととなるため、接木、剪定等の基本的な知識があるとよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 苗畑 (0.3ha)、灌漑設備 (井戸)、一般農具 (鋤、スコップ、レーキ等) 取扱予定樹種：在来種4種、外来種 (ユーカリ類、センダン、オベニア、グレビレア) 果樹 (柑橘類、柿、バナナ)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農牧課課長 農学部卒、40歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民 (10歳~50歳) 及び小・中・高校生。 林業に関する知識、技術のレベルは高くない。	
			7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、同市役所内にて2名の協力隊員 (植林、獣医師) が活動中である。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯地域 ) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 24,000 人)・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日  
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 18 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) REFORESTACION	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO団体 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) モイセス・ベルトーニ財団 (現地公用語) FUNDACION MOISES BERTONI		
	3) 勤務先住所 カニンデジュ県サントドミンゴ村 主要都市 ( アスンシオン ) から Km 交通手段 ( バス ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 環境保護、自然保護をテーマにUSAID, UNESCO, FFEM, WWF, AVINAなどの資金協力のもと国内31か所の自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育のほか、地域の生活改善指導を行う。また、1ha運動による啓蒙活動を展開するなど現地NGOの中でも代表的な組織である。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 財団がイガテミ近郊で管理するバラカジュ保護区の周辺では、製材業が盛んで年々樹木が減少している。そこで、村に植林技術を普及させ、農業生産を進める一方でアグロフォレストの技術を導入するなどして、地域に豊かな森を回復させるために隊員が要請された。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 植林技術指導員 (現地公用語) TECNICO FORESTAL DE		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 財団が管轄する地域農民グループや、植林に興味を持つ地域住民に対して現地において樹木の栽培管理の方法やバラカジュ保護区の重要性などについて指導する。また、保護区の生態系を守るためにも、地域の農業生産の発展を考慮したアグロフォレストの指導普及を行う。隊員は、現地の村において農民と一体となって活動する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植林のための地域の苗床、地域グループで管理する必要用具。必要に応じて現地事務所の事務機器や宿泊施設が利用できる。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) レイナルド・バリエントス氏24歳 学校で植林技術を3年学んだ。植林技術指導員	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域の農民30名以上ほとんど男性	
	7) 訓練すべき言語 (※スペイン/グアラニー) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 財団にはアメリカ、フランス、オランダなどの自然保護基金等の資金援助がある。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月)・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 12000 人)・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月23日

調査者名：大野和徳

要請番号 ( 052 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
スリ・ラン カ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Fishing Gear and Methods	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源開発省 (現地公用語) Min. of Fisheries & Aquatic Resources Development
	2) 勤務先名 (日本語) 国立漁業訓練学院 (現地公用語) National Institute of Fisheries and Nautical Engineering
	3) 勤務先住所 主要都市 ( コロンボ ) から 200 Km ハンバントータ県タンガッラ 交通手段 ( バス ) で 6 時間
	4) 事業内容及び予算 当国における水産資源を最大限に活用するとともに、漁村の開発を推進するために1994年に設立された。現在国内に7か所の学校 (センター) があり、うち一つは日本の無償資金協力で建設され今年開校し他の訓練校の高等機関として大学機能を果たすこととなる。なお、タンガッラ訓練校には漁村出身者が比較的多い。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 島国でありながら漁業開発に関してはかなり立ち遅れており、水産資源が有効利用されていない。訓練校がうまく機能していないため、既存の施設及び、無償資金協力で建設された施設を有効に活用しながら、漁業開発をはかるとい希望から要請があった。タンガッラ訓練校での活動が中心となる予定であるが、今後の状況や隊員の背景次第では、無償資金協力にて建設された大学での協力にも多く携わる可能性がある。	
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 漁業訓練学校で基礎的な適正漁業技術に関する授業・実習、ならびに地域の零細漁民に対して移動教室を開催することで、漁具漁法の改善に協力し、適正な漁業 (持続可能な漁業) の普及を行う。また、地域住民の生活向上も期待されるところ、漁村開発に積極的な隊員が望まれる。現況では零細漁民は無動力・船外機などによる漁法を使用しているため、捕獲直後の魚の取り扱い及び長期保存方法に関しても、協力の必要がある。タンガッラ訓練校が主催するコースは数日~1年程度と様々である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 上述無償資金協力により、機材一式そろっている。(エンジンモデル・シュミレーション機材・修理用機材・ダイビング機材・練習船など)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 6名/中卒もしくは高卒/10~20年経験/インストラクター/40~50歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 8年生修了後 (日本の中学校卒業程度) 18~45歳までの生徒
		7) 訓練すべき言語 ( シンハラ ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 大学機能を果たすことになる施設の建設は、日本の無償資金協力にて建設された。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 高卒 (水産)
生活	生活環境：気候 ( 熱帯モンスーン ) 乾期 12月~2月 雨期 5月~9月 ・気温 ( 28 ℃位) 任地の人口 ( 65000 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年11月8日

調査者名：武藤正太郎, 記入今井

要請番号 ( 131 - 01 - 0 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	○新規 ●交替 4代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Production de Peche		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Maritimes		
	2) 勤務先名 (日本語) サフィ漁業技術学院 (現地公用語) Insitutit de Technologie des Peche Maritimes, SAFI		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( カサブランカ ) から 260 Km サフィ県サフィ市 交通手段 ( 長距離バス ) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 漁業省管轄の全国に3校ある漁業学院のひとつである。現在漁業省では沿岸漁業の近代化を推進中であり、日本も資材・技術の両面で支援している。同学院では、沿岸トロール漁船で働く有資格者を要請教育する沿岸漁船士官科と機関士官科の2科があり食品加工学科も新設される。新しい校舎も完成し、移転中である。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 沿岸漁船士官科では漁労実習の教育効果を上げるため、過去の学生指導カリキュラムをレベルアップした。これに対応する指導教官の要請が必要となり、練習船の乗組員および指導教官に対する協力活動のため、同科に3代にわたり隊員が派遣されている。今後も練習船の乗船実習を通じて、継続した協力活動を求められての要請となる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) Formateur		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 練習船 AL MANALに乗船して、乗組員、学生に対して漁労装置・航海計器を使用して効果的な協力活動を行う。加えて学生への実習方法を効果的に行うため、漁具の改良、漁労計器を利用して漁獲量を上げる方法を模索していく。なお、乗船実習は一航海4～5日間の日程で定期的を実施している。それ以外は指導教官とともに漁具漁法の講義を行う。(指導教官への助言および指導)		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 練習船 AL MANAL (100t) は、日本政府の無償援助で導入され、船尾トロールおよび延縄操業実習を行える機能を備えている。乗組員10名・教官2名・学生12名の乗船が可能。製氷機搭載のため漁獲物を氷蔵。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 甲板科航海主任 (アガディール高等漁業技術学院・ナント海運大学卒) 44才、教官経験18年。 一般教官 35才～45才		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生20才～24才 (バカロレア取得)、漁業経験のある学生はほとんどいない。		
生活	7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 海技士航海3級 トロール乗船経験		
生活	生活環境：気候 ( 半乾燥気候 ) 乾期 4月～10月 雨期 11月～3月)・気温 ( 8~35℃位) 任地の人口 ( 40万人 )・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月31日  
調査者名：山本るみ子

要請番号 ( 218 - 01 - 0 - 01 )			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ジブティ	(日本語) 漁業生産 (現地公用語) PECHE (職種コード 181)	● 新規 ○ 交替 1 代目	14 年 1 次 ☑ 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture, de l'Elevage et de la Mer		
	2) 勤務先名 (日本語) 漁業課 (現地公用語) Direction de l'Elevage et de la Mer		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( オボックはジブティ ) から 80 Km ジブティおよびオボック 交通手段 ( 専用船 ) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 漁業課は、農業・畜産・漁業省に属し、漁業全般に係る業務を行っている。年間予算は、約14千ドル。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 漁獲増産を目指し、漁業技術向上のために学校が設立されたが、講師不足のため、開講が遅れている。入学希望者の受付は既に始まっており、講師の配置が急務となっている。国内においては、人材が確保できていないため、今回の隊員要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業技術補佐 (現地公用語) Assistant Technique		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 漁業技術学校におけるカリキュラム作成、授業、実習。漁獲後の処理および保存方法に関するアドバイスの実施。船外機や船体の保守、修理などを行うこともある。伝統的な漁法に頼っている漁民たちに漁獲量増加に繋がるような技術を指導し、かつ適正漁法に関する理論と実技を通して自然保護に関する啓蒙活動を行う。活動現場は、主にオボック市となるが、ジブティ市の漁獲販売関係機関を巡回し、魚の処理方法や保存方法の調査および的確な処理についてアドバイスすることも期待されている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機付きボート (船外機はヤマハ製)、学校施設、釣り具、魚網などの漁具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 具体的には学校開講後に決定予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小規模な投げ網や釣り具を用いて昔ながらの漁法を行う漁民。20~40歳代。	
7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 農業・畜産の各部門には、JICAの専門家が1名とフランス人技術者が複数名。漁業部門には、現在のところ外国からの技術者は派遣されていない。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 小型船舶4級 実務経験		
生 活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性気候 ) 乾期 6月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 ( 40 ℃位) 任地の人口 ( 63 人) ・日用品：価格 (☑ 高い □ 普通 □ 安い)、品質 (□ 良い □ 普通 ☑ 悪い) 物資 (□ 豊富 ☑ 普通 □ 欠乏)		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月22日

調査者名：三浦 和紀

要請番号 ( 241 - 01 - 0 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Apparaux et methodes de peche	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源省 (現地公用語) Ministere de la peche et des ressources halieutiques		
	2) 勤務先名 (日本語) マジュンガ支局 (現地公用語) Circonscription de de la peche et des ressources halieutiques de Mahajanga		
	3) 勤務先住所 マジュンガ市 主要都市 ( アンタナナリボ ) から 500 Km 交通手段 ( 航空機 ) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 当国最大の漁業生産地であるマジュンガ州の、水産分野における行政一般を実施している。企業漁業の監督が主であったが、近年は伝統漁業の振興にも力を注いでいる。マジュンガ州全体で25人の支局員。99年度予算は約120万円。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) マジュンガ市は、主に輸出向けの企業漁業によるエビの水揚げ地として重要な位置にあるが、近年エビの生産が頭打ちになっていることから、零細・伝統漁業の振興が重大な課題となってきた。一方で、漁民の技術は非常に低いレベルにある。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 伝統漁業開発プランナー (現地公用語) Planificateur de peche		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現況、伝統漁民は無動力の木船を用い、ごく小規模の漁具 (1本釣り、刺し網など) を使用して、いわば原始的な手法で漁に携わっている。これらの漁具・漁法の改善を提案し、漁民に指導・普及していくことが期待されている。漁具漁法に関する基礎的な知識があれば、特に高度な技術は必要としないが、漁民とともに粘り強く活動することが求められる。実務経験があればなお可。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) マジュンガ支局課長 (1人) 50歳、大卒、1977年入省、 JICAでの日本研修経験あり。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 伝統漁民の技術レベルは低い。 20歳代から30歳代。	
7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の海外漁業協力財団のエビ資源調査が、2002年3月まで行われている。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 漁業生産系学科卒 または水産高校卒 男性		
生活	生活環境：気候 ( 熱帯 ) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 ( 30℃位) 任地の人口 ( 15万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月29日

調査者名： 八角貴夫

要請番号 ( 319 - 01 - 1 - 02 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Metodos y Aparejos de Pesca	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境庁 (現地公用語) MINISTERIO DE MEDIO AMBIENTE
	2) 勤務先名 (日本語) ロサリオ・サンベルナルド珊瑚自然国立公園 (現地公用語) PARQUE NACIONAL NATURAL LOS CORALES
	3) 勤務先住所 主要都市 ( カルタヘナ市中心部 ) から 10.20 Km ロサリオ島およびサンベルナルド島 交通手段 ( 小型ボート ) で 1.2 時間
	4) 事業内容及び予算 住民参加型の環境保全プロジェクトを実施し、ロサリオ島およびサンベルナルド島の珊瑚礁の環境保全に資する活動を行う。年間予算\$95,000,000ペソ

要請概要	1) 要請理由 (目的) 国立公園内の住民の多くは漁業にて生計を立てており、漁業そのものが自然国立公園の環境・生物多様性に大きな関わりをもっているため、漁民生活維持と環境保全の両立が求められている。漁民は環境に配慮した漁具・漁法について知識・技術がないため、そのための協力・技術指導の要請があった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業技師 (現地公用語) ingeniero pesquero	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 漁民の生活を維持でき、かつ持続的な環境保全が可能になるような環境に配慮した漁具・漁法 (主に鯛・モハラ鯛・ノコギリエイ・伊勢海老) を研究し、適正な漁法を漁民に対して自然国立公園職員とともに協力して技術指導を行う。漁業の実務経験および海洋環境に関する知識を有する者が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ロサリオ島およびサンベルナルド島の宿泊施設、小型ボート4隻	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 4名、大卒、経験3年、自然国立公園職員、25歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般漁民
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 大卒 (水産学部) 男性
----	--

生活	生活環境：気候 ( 熱帯 ) 乾期 12月～2月 雨期 3月～5月 ・気温 ( 28 ℃位) 任地の人口 ( 約600 人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月31日  
調査者名： 八角貴夫

要請番号 ( 319 - 01 - 1 - 06 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
コロンビア	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) Metodos y Aparejos de Pesca	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サンアンドレス県庁 (現地公用語) GOVERNACION DE DEPARTAMENTO ARCHIPIELAGO DE SAN ANDRES			
	2) 勤務先名 (日本語) 農業水産課 (現地公用語) SECRETARIA DE AGRICULTURA Y PESCA			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ボゴタ市 ) から Km サンアンドレス島 交通手段 ( 飛行機 ) で 約2 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業・漁業セクターの産業振興・管理、水産資源の調査・研究、漁民に対する漁法技術指導・水産資源の管理指導、水産物の加工や流通・販売の促進等を実施している。年間予算 (水産分野) \$200,000,000ペソ			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) サンアンドレス島には漁業分野の技術者がいないため、漁業に関する技術指導・経営指導・漁村に対する協力支援を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業技術者 (現地公用語) INGENIERO PESQUERO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 (1) 現地に適正な漁具漁法を研究し、伝統的な漁法を行う漁民に対し、技術的な指導を行うこと。 (2) 漁民の生活・技術レベルを把握し、漁村の開発計画を立案し、実施すること。 (3) 可能な限り水産物加工と水産物加工品の流通・販売について技術指導・支援を行うこと。 漁業に関する実務経験と水産物加工・流通に関する知識・経験があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業水産課事務所内にあるコンピュータ			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人、大卒、5年の実務経験、専門員 (海洋生物、環境・開発)、28歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 県庁職員・契約職員・学生・一般漁民等	
			7) 訓練すべき言語 ( スペイン*・英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学部) 実務経験 男性		
生活	生活環境：気候 ( 熱帯 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月)・気温 ( 27 ℃位) 任地の人口 ( 55,125 人)・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月27日

調査者名：松井信晃

要請番号 ( 413 - 01 - 1 - 02 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ ニューギニ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Fishing Gear & Methods	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業公社 (現地公用語) Fisheries Authority
	2) 勤務先名 (日本語) 国立漁業大学 (現地公用語) National Fisheries College
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ケビエン ) から 5 Km ニューアイルランド州ケバン市 交通手段 ( 車 ) で 0.2 時間
	4) 事業内容及び予算 パプアニューギニア国内に唯一ある水産専門学校で、1976年に日本の無償援助 (6.6億円) により設立された。漁具漁法、水産加工を主に指導する。生徒数1グループ20名、12週間ごと、年2グループとなっており、教員数5名となっている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 配属先中央機関である漁業公社の慢性的な予算不足もあって、教員が量質ともに不足しており漁具漁法を指導する人材が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先では、現在当国で産業化されているエビトロール漁、マグロ延縄漁、刺網漁等を実習を通じて指導しており、隊員には上記網漁具および釣り具の作成指導と漁具管理が望まれている。また、操業実習の補助も行うので、実務経験があればなお良い。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習船1隻 (60ft)、GPS1台 (JRC JRL-4500)、魚群探知機 (JRC JFF620)、レーダー (JRC JMA3210)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、水産短大卒、経験6年、インストラクター、年齢38歳、JICA研修経験者	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校卒業程度 年齢、17~20歳
		7) 訓練すべき言語 ( *英、ビジン ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) AusAIDがNFC Institutional Strengthening Project (2000-2002年、K1.300万、長期専門家2名) を実施中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 (水産) 実務経験3年
生活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林気候 ) 乾期 8月~12月 雨期 1月~7月 ・気温 ( 30-35℃位 ) 任地の人口 ( 州12万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月30日

調査者名：松井信晃

要請番号 ( 413 - 01 - 1 - 03 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ ニューギニ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Audio Visual Education	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Government
	2) 勤務先名 (日本語) 漁業海洋資源部 (現地公用語) Division of Fisheries and Marine Resources
	3) 勤務先住所 西ニューブリテン州キンベ市 主要都市 ( キンベ市内 ) から 0 Km 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 漁業海洋資源局では、漁業及び海洋資源の持続可能な開発と管理を推進することによって、州民への経済的、社会的福利に貢献すべく業務を行っている。年間予算K100,000.00 (約400万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同局では、漁業及び海洋資源の持続可能な開発・管理推進のための業務を行っている。計画の効果的な実施において、十分な技術や知識を持ったスタッフが不足している。このために担当技術者の業務能力の向上が求められており、本要請に至った。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁具専門官 (現地公用語) Fishing Gear Technologist	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同局に配属され、カウンターパートとともに漁業及び海洋資源の持続可能な開発・管理推進のために、特に沿岸漁業開発と州内への普及サービスに関する効果的な計画の立案を行う。また、それらの活動を通じて、カウンターパートへの技術指導を行うことが求められる。その他、近郊の職業訓練校での指導も求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FRP製ディンギー (4×23)、ヤマハ製船外機 (25馬力2機、40馬力2機)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) National Fisheries College 卒。経験24年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般農民、研修生及び同僚を対象とするため、技術レベルも多様。
	7) 訓練すべき言語 ( *英、ピジン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験3年
----	--

生活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林気候 ) 乾期 11月～3月 雨期 4月～10月 ・気温 ( 30~35℃位 ) 任地の人口 ( 州都5万人 ) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月27日  
調査者名：下津 房枝

要請番号 ( 028 - 01 - 1 - 05 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ラオス	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Fish Culture			
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry			
	2) 勤務先名 (日本語) セコン県農林局 畜産・水産課 (現地公用語) Livestock and Fishery Section, Department of Agriculture and Forestry Sekong			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( バクセ ) から 80 Km セコン県 交通手段 ( バス ) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 県内農業作物全般に係る業務。農民に対し、農産物の増産や病気に関する指導、トレーニングなどを行っている。年間予算は15,000,000kip。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同県内では、職員数の不足、職員の経験不足や知識不足など解決しなければならない問題が多い。職員の経験不足により、農民に対しての技術指導が十分に行えないでいる。これを打開し、農民、職員への指導を行うことを期待され今回の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖アドバイザー (現地公用語) Fishery Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養殖に関する幅広い知識が求められる 職員・農民へ養殖に関する指導・トレーニング			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. seuamsy Soulita 31歳 農業学校卒 畜産課課長補佐		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研修生と農民	
			7) 訓練すべき言語 ( ラオ*、英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 自動二輪 大卒		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯 ) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月)・気温 ( 19-32℃位) 任地の人口 ( 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月24日

調査者名：矢野 史俊調整員

要請番号 ( 040 - 01 - 0 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Aquaculture	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 勤務先名 (日本語) ネパール農業研究評議会ポカラ水産センター (現地公用語) Nepal Agriculture Research Council, Fisheries Research Center, Pokhara
	3) 勤務先住所 主要都市 ( カトマンズ ) から 200 Km ガンダキ県カスキ郡ポカラ 交通手段 ( 飛行機及びバス ) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 JICAプロジェクトにより建設されたセンター内の養殖施設及び市内の3つの湖(フェワ湖、ベグナス湖、ルバ湖)を利用して中国コイ、マゴイ等コイ科の魚やネパール在来淡水魚(サハラ、カトレ等)の養殖技術に係る試験研究を実施している。またコイ類の稚魚の地域養殖家への供給を実施している。年間予算840万ルピーうち事業予算500万ルピー。職員数52名

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 上記した3つの湖では24種の在来魚が棲息しているが、昨今、湖の水質の悪化等により数が減少している。このためセンターでは将来の生産販売のみならず種の保存の意味も含めこれらの在来魚の養殖技術について研究をすすめているが、その技術は確立されておらず、隊員の協力が求められている。また、今後在来種を保護していくためには、湖の環境保全が必要不可欠となってくるため、養殖家や一般市民に対しての環境教育にも取り組み予定であり、これに対しても隊員のアドバイスを求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術吏員 (現地公用語) Technical Officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主業務となる在来魚(在来魚の殆どはコイ科)の養殖技術確立については今後研究の余地が多く、同僚とともにアイデアを出しながら進めていく必要がある。隊員は淡水魚の採卵から稚魚生産及び湖でのケージ養殖という一連の技術について経験を持っていることが望ましい。また地域の養殖家に最適な養殖技術について指導助言をしながら環境への配慮についても啓発していく他、在来魚の保護を広く一般市民に啓発する目的でフェワ湖畔に在来魚の水族館を建設中であり、この水族館の立ち上げ・運営に係るアドバイスも求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、養殖用ケージ、ボート、在来魚標本。その他稚魚生産に必要な水槽等の施設、飼料ペレット製造施設等あり。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ベグナスセンターには所長を含め30名の職員が勤務。この他フェワ湖に18名、ルバ湖に4名。職員はサイエンティスト、テクニカルオフィサー、テクニシャンに分類されサイエンティストは修士以上である。主として40才代、大卒のテクニカルオフィサーと共に業務にあたる予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 テクニカルオフィサー、テクニシャン。JICAプロジェクトが実施されていたこともあり技術レベルは比較的高い。
	7) 訓練すべき言語 ( ネパール ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICAプロジェクト「淡水魚養殖計画」が1992年から1998年まで実施され多くの専門家が活動した。また1980年代及び90年代当初にかけて多数の協力隊員も活動した経緯があるが現在外国援助は無し。	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒 (水産系)	

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯気候 ) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 ( 5~35℃位 ) 任地の人口 ( 95000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月23日

調査者名：

要請番号 ( 046 - 01 - 0 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) Aquaculture	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ラグーナ工業技術州立大学 (現地公用語) Laguna State Polytechnic College - Los Banos Campus			
	3) 勤務先住所 ラグーナ州ロスバニョス 主要都市 ( マニラ ) から 50 Km 交通手段 ( バス ) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 マニラ南部に広がるラグーナ湖の南岸にある州立大学の分校で学生数は高校生600人、大学生1300人、年間予算2,300万ペソ。水産学部は学生127人、年間予算は700万ペソを要請中、その内25万ペソがプロジェクト予算としている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在同大学水産学部では1.ティラピア種の孵化効率向上 2.鯉の大型化を進め、味付けをして缶詰加工研究プロジェクトが進行中である。特に孵化後の生存率が低いため、ティラピア稚魚の高い需要に応えられていないことから孵化・孵化後の稚魚管理改善を強く希望していることから隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術者 (現地公用語) Aquaculturist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ラグーナ湖の水質・水温等の検査、ティラピア孵化後の稚魚の管理方法等を調査し、現在低い稚魚の生存率を改善する。 従って、水質の検査、淡水系稚魚の孵化・育成の知識・経験のある人が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンクリート実験池、囲い込みネット			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人、大卒、経験15~20年、Aquaculturist、40才 Ms. Nilda S. Alforja (写真左端)、 Ms. Maritez G. Ortanez (写真左から2人目)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同左及び学生	
			7) 訓練すべき言語 ( 英/タガログ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学部)		
生活	生活環境：気候 ( ) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 ( 25~35℃位) 任地の人口 ( 3.4万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年5月20日

調査者名：

要請番号 ( 046 - 01 - 0 - 08 )			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Fish Culture	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務自治省 (現地公用語) Department of the Interior and local Government		
	2) 勤務先名 (日本語) ラウニオン州農業事務所 (現地公用語) Office of The Provincial Agriculturist		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( サンフェルナンド市内 ) から Km ラウニオン州サンフェルナンド 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 州農政全般の指導・監督にあたる事務所。近年では違法漁法などによる水産資源乱獲の防止などに力を入れている。1998年より農業省の協力のもと「水産資源管理計画」(Fisheries Resources Management Project)をスタートさせ漁のコントロール、また生計向上に向け養殖の普及にあたっている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ラウニオン州は古くから漁業の盛んなエリアであるが、近年の乱獲、水質汚染による漁獲高の減少が深刻な問題となっている。州農業事務所では漁の制限によってこのトレンドに歯止めをかけ、海洋水産資源の枯渇を防ぎながらかつ漁民の生計を維持するために、比較的飼育の簡単なテラピア養殖を普及させることにより、漁民たちの新たな収入源の確保、漁獲高の増加に力を入れている。しかし、専門知識をもった職員が少なく、養殖農家に無料配布するテラピアの稚魚が圧倒的に不足しているためにこの分野での隊員要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Adviser		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 州農業事務所のあるサンフェルナンドから30kmほど離れたアゴー(Agoo)という町に農業事務所が管理しているテラピア種苗生産用の池 (1ha×4=4ha)がありワーカー含む6人のスタッフが常駐している。定期的にこのフィッシュファームにおいて漁民に対する生産技術の指導を行うと同時に、養殖農家の要請により巡回技術指導にあたる。またこのプロジェクトが海洋水産資源保護の目的も含んでいることから、水産資源管理型漁業に関する知識があることが望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) プロジェクトマネージャー Ms. Virginia S. Balanco In Charge of Fishery Services Division カウンターパートFish Nursery Sectionのワーカー 実務経験10年程度	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初、中級程度	
7) 訓練すべき言語 ( 英*イロカノ ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 実務経験1年		
生 活	生活環境：気候 ( ) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 ( 22~34℃位) 任地の人口 ( 約11万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年8月26日

調査者名：砂田雅則

要請番号 ( 052 - 01 - 0 - 13 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
スリ・ラン カ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) AQUACULTURE	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源開発省 (現地公用語) MINISTRY OF FISHERIES & AQUATIC RESOURCE DEVELOPMENT
	2) 勤務先名 (日本語) ダンブッラ養殖開発センター (現地公用語) DAMBULLA AQUATIC RESOURCES DEVELOPMENT CENTRE
	3) 勤務先住所 主要都市 ( コロンボ ) から 160 Km マータレー県 ダンブッラ 交通手段 ( バス ) で 4 時間
	4) 事業内容及び予算 養殖魚 (インド鯉、中国鯉、真鯉、テラピア等) についての採卵、孵化、養魚 (稚魚(2.5cm)から幼魚(7.5cm)へ)、放流、配給のほか、漁民への訓練・普及活動を行っている。人員体制は所長、技術者1名、アシスタント2名、ドライバー1名、倉庫管理者1名、労務職員20名、秘書1名であり、年間予算は1,500万ルピー。(1999年)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同センターには鑑賞魚についての養殖技術を指導できる技術者がいないことから、当該技術の導入とスタッフのレベルの向上を目的に協力隊員の要請があった。なお、鑑賞魚の養殖が軌道に乗れば周辺地域養殖漁民の収入向上につながることもあり、センターからの期待は大きい。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術員 (現地公用語) TECHNICAL STAFF
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 淡水魚 (インド鯉、中国鯉、真鯉、テラピア、金魚等) の養殖、技術移転。 主業務は食用魚および金魚に関するブリーディング、ナーサリング、レアリング、カルチャリングの4段階。また隊員赴任後にペレット造粒機の購入計画がある。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 親魚池20、養成池10、稚魚池10、産卵・孵化池10、孵化器2、ポータブルプール5、トラクター1、ポンプ1、草刈り機1、コンピュータ (ウィンドウズ3.1) 1、顕微鏡1、D.Oメーター1、発電機1
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Ratunayake 大学卒 (生物科学) 経験6年、技術員、37歳
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートの他、アシスタントが2名。 29歳・31歳。食用養殖の経験4年。鑑賞魚養殖の経験なし。
	7) 訓練すべき言語 ( シンハラ ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国連食糧農業機関 (FAO) から1997年2か月間、短期専門家 (インド人) が養殖を指導。アジア開発銀行、マハウェリ開発省、ハーバーコーポレーションのファンドにより養殖池、注水路、排水溝、沈殿池を修理。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(水産,生物学系) 実務経験1年
----	---

生活	生活環境：気候 ( 熱帯モンスーン ) 乾期 12月～2月 雨期 5月～9月 ・気温 ( 平均28℃位) 任地の人口 ( 434000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年8月10日

調査者名：高橋 恭子

要請番号 ( 243 - 01 - 1 - 08 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替	14年2次
	(現地公用語) Fish Farming	2代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) マラウイ大学 (現地公用語) University of Malawi
	2) 勤務先名 (日本語) ブンダ農科大学 (現地公用語) Department of Aquaculture and Fisheries Science, Bunda College of Agriculture
	3) 勤務先住所 リロングウェ 主要都市 ( リロングウェ ) から Km 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 マラウイ大学はブンダ農科大学を含め5つの単科大学で構成されている。本農科大学は主にアメリカの資金援助で1966年に設立された。1998年12月に畜産学科の1コースであった養殖コースが独立し、水産養殖学科となった。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学は1999年にJICAの無償資金協力で整備したダム (約32ha、最深部4m) および付属水産実習場を有する。現在それらは活用され始めた段階にあり、隊員は現地スタッフとともに、さらに有効に活用していくことが期待されている。また、水産養殖学科の資金源として、より多くの種苗および成魚の生産を期待されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術者 (現地公用語) Aquaculture & Fisheries Technician	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 水産実習場全体の管理および実習場を利用する学生への指導を行う。また、および養殖池とダムを利用した生産物の販売ができるよう、養殖技術の研究とその指導、データの管理、器具の管理等を行う。海水面、内水面を問わず、種苗生産技術および養成技術の経験 (民間養魚場を含む水産試験場での勤務経験) があることが望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖実習場、実習池、孵化場、実験室およびダム	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 技官 Fisheries Assistant1名、職員10名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高卒から大卒まで様々
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA (専門家2名) の他、アイスランド、カナダの援助を受けている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 普通二輪 (小型)
----	---

生活	生活環境：気候 ( サバンナ ) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月 ・気温 ( 15~30℃位) 任地の人口 ( 約45万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 ( 355 - 01 - 0 - 17 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) PSICULTURA	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州タミアファ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, VERACRUZ		
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州タミアファ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, VERACRUZ		
	3) 勤務先住所 主要都市 (メキシコ市) から 約350 Km ベラクルス州タミアファ市 交通手段 (バス) で 約5.0 時間		
	4) 事業内容及び予算 ・タミアファ市地域開発総合事業を実施しているが、財政面では予算に乏しい。 ・同市は地域活性化のためタミアファ湖の環境整備を強化しており、海老養殖の増産を目指している。 ・1999年度予算は約100万円 (N\$ 100,000.00)		
要請概要	1) 要請理由 (目的) ・タミアファ湖はメキシコ国内で重要な海産物宝庫地であり、湖周辺地域住民に多くの幸をもたらしている。近年、湖周辺の生態を無視した海産物乱獲が続き、海の幸は減る一方となった。地域住民が湖を大事にし、共生していけるよう、隊員から多くの助言を得たく、隊員要請に至った。隊員は海老養殖の増産を目標に活動する。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・特に海老養殖に対する基礎指導等協力支援を行い、可能なら牡蠣養殖への技術協力指導を行う。 ・海老の生態学知識の指導等に対する協力支援を行う。 ・海老養殖事業の増産 (生産：年間50トン) に対する指導等協力支援。 ・海老養殖に関する先進技術等各種指導に対する協力支援。 ・地方貧困農村の漁民が湖と共生できる、海老養殖 (可能なら牡蠣養殖を含む) の技術指導等に対する協力支援。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・市環境保全課の事務室および同課が使用しているボート、養殖タンク、酸素ポンプ等全ての材料は使用可能である。高額な機材の購入・提供は検討しておらず、隊員には適技 (ローカル技術) の水準向上を段階的に検討して頂きたい。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・PEDRO MARTINEZ GONZALEZ (51歳 初等教育卒、TRES GARANTIAS 養殖指導員) ・DANIEL CASTRO ARAN (55歳 REFORMA S.C.L漁業組合職員、牡蠣生産指導員)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・タミアファ湖周辺各コミュニティの漁民が指導対象。技術レベル：基礎技術 (漁民：男女) 地域住民の教育レベル：初等教育程度
			7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活 生活環境：気候 ( 亜熱帯湿潤気候 ) 乾期 4月～7月 雨期 8月～10月 ・気温 ( 23℃位) 任地の人口 ( 約2万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日  
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 ( 364 - 01 - 1 - 19 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) PRODUCCION PESQUERA	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO団体 (現地公用語)			
	2) 勤務先名 (日本語) カサ・デ・メノーレス (現地公用語) CASA DE MENORES VIRGEN DE CAACUPE			
	3) 勤務先住所 セントラル県イタグア市 主要都市 ( アスンシオン ) から 30 Km 交通手段 ( バス ) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 家庭の事情で、教育を受ける機会がなかったり、身寄りのない14歳から17歳の少年たちに、基礎教育の卒業資格と、農業技術を身につけさせるための宿泊施設。共同生活によって教育効果を高めている。スペイン政府の援助で建設された。イタリア、アメリカのボランティアを受け入れた実績がある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 施設の運営のための自家消費用のティラピアの安定供給と、養殖の実践的な知識及び技術習得を目的に、実習部門で養殖池等において現場指導者とともに直接アドバイスができる隊員が要請された。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖担当実習指導者 (現地公用語) ASESOR TECNICO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ティラピア養殖 (稚魚飼育及び養成、飼育管理、病気予防等) の基本的な技術を実践を通じて行う。養殖池は約0.5haの広さで、約1.5mの深さがあり、水源は涸れることがない。現在400尾のティラピアが放流されているが、これといった管理はされていないため、生育を待たずに食べたりしている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 約0.5haの養殖池、関連必要用具。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ジュゼッペバガッシ氏35歳 農業技師農業部門担当責任者		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 14歳から17歳、初級レベル	
	7) 訓練すべき言語 ( ス페인 ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 団体はスペインの援助、ドイツの援助の他、イタリア、アメリカのボランティアの受け入れ実績がある。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性		
生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯性 ) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 25000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年4月27日

調査者名：一柳直仁調整員

要請番号 ( 371 - 01 - 1 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ル シア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Aquaculture	1代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局水産養殖ユニット (現地公用語) Dep of Fisheries, Aquaculture Unit
	3) 勤務先住所 ビューフォート郡 主要都市 ( ビューフォート ) から Km 交通手段 ( バス ) で 1/4 時間
	4) 事業内容及び予算 1) テイラピア、淡水海老の採卵、孵化、稚魚までの養魚を行い、その稚魚を用いて島の南半分の地域農民への養殖の普及、巡回指導。2) 島の南部の3海苔養殖グループの巡回指導。3) 観賞用熱帯魚の飼育。同省予算EC\$1,289,752うち養殖ユニット予算EC\$214,833 (2001/02予算年度、US\$1=約EC\$2.7)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) バナナ依存型の農業から多面的農業への変換による地域農民の栄養状態及び、収入源の向上と、観光市場への多様な食の供給を目的に同養殖のプロジェクトが行われているが、人手不足のため、効率的な同施設と養殖農家の運営のための人材が必要であり、科学的なデータの収集、分析のできる人材が求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術者アシスタント (現地公用語) Assistant hatchery technician & extension officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1) 同施設にてテイラピア、淡水海老 (Macrobrachium & Rosenberqii) の採卵、孵化、稚魚にいたるまでの養魚を行い、その稚魚を用いて島の南半分の地域農民への養殖の普及、巡回指導を行う。テイラピア、淡水海老の養殖経験、知識が必要とされる。2) 海苔養殖グループが海苔の成長速度の違いがあることに對し同ユニットに助言を求めているため、南部3ヶ所の養殖場の環境的な要因と飼育の仕方により成長速度の違いがあるかを分析する。3) カウンターパートは、実務経験豊富であるが、基礎学術的科学的分析能力が足りないところがあるので上記1)、2)の活動で隊員がその部分を補う事を望んでいる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 産卵・孵化水槽7、稚魚水槽3、養成池5、親魚池2、海水用タンク1、実験室1 (顕微鏡1、秤1、水質検査機具1など) 酸素吸入器6、資材倉庫1、ポンプ2
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Vaughn Serieux 短大卒 (社会学、地理学、歴史学専攻) 経験6年、28歳 Hatchery technician & extension officer
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) Chinese Mission for Cooperation、フランス人学生兼ボランティア2名	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 高卒 (水産) 以上 実務経験1年
----	--

生活	生活環境：気候 (ハリケーン多) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 ( 32 ℃位) 任地の人口 ( 7千 人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月30日

調査者名：清水直樹

要請番号 ( 413 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ ニューギニ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替	14年1次
	(現地公用語) Aquaculture	4代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 東ハイランド州政府 (現地公用語) Department of Eastern Highland Provincial Administration
	2) 勤務先名 (日本語) 東ハイランド州農業畜産部 (現地公用語) Division of Agriculture and Livestock
	3) 勤務先住所 東ハイランド州ゴロカ市 主要都市 (ゴロカ) から 1.5 Km 交通手段 (車) で 0.2 時間
	4) 事業内容及び予算 東ハイランド州における農業関連の普及を主な業務として行っている。現在、淡水養殖普及専門家1名、協力隊員2名が派遣されている。年間予算476,400キナ (約2000万円)。また、各種プロジェクト関連予算は304,000キナ (約1200万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ハイランドの各州ではタンパク源としての鯉とニジマスの養殖事業が盛んになってきている。養殖技術を普及するための、技術力と人材が不足している。そのために、淡水養殖の普及員育成が必要とされている。現在、実施されているJICAの淡水養殖振興協力プログラムでも、普及員および末端農民に対する技術訓練強化が目標となっている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖職員 (現地公用語) Aquaculture Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ゴロカを中心とした地域の養殖農家 (ニジマス・鯉) を巡回し養殖の普及にあたる。隊員には、採卵、孵化、稚魚から成魚への飼育、再び採卵をするといった一連の養殖サイクルを普及させることとともに、各農家に見合った飼育方法を模索していく技術と指導力が求められる。カウンターパートとともに活動を行うことで、普及員の育成をめざす。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Peter Minimule. Fisheries Officer. 30歳。1998年に3か月間、日本で鯉のJICA技術研修を受けた経験がある。
	7) 訓練すべき言語 ( *英、ピジン ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA淡水養殖普及専門家1名、JOCV養殖隊員2名。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 淡水養殖経験 原付免許
----	---

生活	生活環境：気候 ( 熱帯高原性気候 ) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 ( 15-30℃位 ) 任地の人口 ( 州都2万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年5月30日

調査者名：儘田 尚実

要請番号 ( 419 - 01 - 0 - 07 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
サモア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Aquaculture (Seaweed Farming)		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産気象省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries and Meteorology		
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局本部・研究課 (現地公用語) Fisheries Division HQ, Research Section		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アピア ) から 50 Km アレイパタ 交通手段 ( バス ) で 2 時間		
	4) 事業内容及び予算 水産局は沿岸域資源管理の一手段として養殖の普及強化を実施している。その一環として研究課では海藻 (キリンサイ) 養殖の産業化を計画しており、そのための海藻種苗供給地の設立を検討中である。養殖適地の選定と試験養殖も実施予定。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) この要請はJICA沿岸資源管理広域プログラム活動の一環である。養殖開発は水産局研究課が担当しているが、養殖分野での人材が不足しており開発が立ち後れているため今回の要請に至った。関連業務としてラグーン内の資源及び環境調査部門での協力も要請されている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 海藻養殖研究部技師 (現地公用語) Aquaculture Researcher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現地職員とともに次の業務を遂行する。1.ウボル島東部のアレイパタ地区において海藻 (キリンサイ) のパイロットファームと種苗供給場を設立する。 2.養殖適地を選定し、地域住民に技術指導し養殖の普及を計る。 3.ラグーン内の資源調査及び環境調査の実施する。 今回の要請は技術移転というよりも、職員とともに働き率先して動ける行動力のある人材が望まれている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ダイビング機材		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 水産局研究課職員 (高卒~大卒、25~35)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 水産局研究課職員 (知識・経験ともに初級レベル)	
7) 訓練すべき言語 ( 英、サモア ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在屋なわれているオーストラリアの技術支援プロジェクトが2002年1月で終了するが、海藻養殖については未着手である。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (海洋関係学部) ダイビング資格		
生活	生活環境：気候 ( 熱帯海洋性 ) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月 ・気温 ( 23~35℃位) 任地の人口 ( 17万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月17日

調査者名：調整員 吉田直美

要請番号 ( 432 - 01 - 1 - 02 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ヴァヌアツ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	14年2次	
	(現地公用語) Aquaculture	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Fisheries and Forestry			
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局 (現地公用語) Department of Fisheries			
	3) 勤務先住所 シェファ州エファテ島ポートヴィラ市			
	主要都市 ( ポートヴィラ市内 ) から Km 交通手段 ( ) で 時間			
概要	4) 事業内容及び予算 零細漁民のサポート、貝類・海草類の増養殖を通じて水産業の振興を図っている。年間予算は30百万バツ (23百万円) だが、ほとんどが人件費及び管理経費である。個々のプロジェクトに対して外国援助を取り付けて実施している状態である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 2002年から始まるJICA熱帯沿岸資源管理広域プログラムの一員としての要請である。沿岸資源の再生産のため貝類の増養殖 (ヤコウガイ、シャコガイ及びタカセガイ) を行っている。タカセガイ、シャコガイはある程度の技術があるが、今後はヤコウガイの増養殖を計画している。また、水産局自体業務をこなせる人材が不足している。隊員に対してはマンパワーとしての期待が大きい一方、技術開発も期待している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技士 (現地公用語) Aquaculturist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同僚とともに貝類 (ヤコウガイ、シャコガイ及びタカセガイ) の養殖を行い、JICAがトンガで開発した技術を応用して当地に適した増養殖技術を確立する。 ・ヤコウガイ、シャコガイ及びタカセガイの増養殖技術 (天然餌料の培養、育苗、水管理、放流及び放流効果の判定等一連の養殖管理に必要な知識・技術) が必要。 ・小さな施設で多種生産する技術開発も期待されている。 ・業務の進行によっては、スキューバダイビング (水深30m以内) を伴う海中作業も想定される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 貝類育苗生産施設 (タンク、ポンプ、ブLOWER等)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Acting Senior Biologist 1名 Assistant Biologist 1名 日雇い労働者2名 Senior Biologist (留学中)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 Assistant Biologist は日本等でJICA研修経験あり。 38歳	
			7) 訓練すべき言語 ( 英*、ビスラマ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) AusAidがタカセガイの移殖放流プロジェクト(3年)に対し支援する予定。在トンガJICA広域専門家が巡回指導する予定。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 貝類種苗生産経験		
生活	生活環境：気候 ( 海洋性熱帯 ) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 ( 20-33℃位) 任地の人口 ( 20,000人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月31日

調査者名：増本 浩光

要請番号 ( 233 - 01 - 1 - 05 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
象牙海岸	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) ARTICLES EN PORCELAINE	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年・雇用・職業訓練省 (現地公用語) MINISTERE DE LA JEUNESSE, DE L'EMPLOI ET DE LA FORMATION PROFESSIONNELLE			
	2) 勤務先名 (日本語) カチョラ陶芸センター (現地公用語) CENTRE CERAMIQUE DE KATIOLA			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アビジャン ) から 400 Km カチョラ県カチョラ市 交通手段 ( 乗合バス ) で 6 時間			
	4) 事業内容及び予算 唯一の公立陶芸専門学校。各学年約30名の2年制で、18歳以上の男女対象。各学年週40時間の陶芸技術を中心とした授業があり、フランス語などの一般教養の授業もある。年間予算は、5,000,000FCFA。その他、展示販売所からの収益を運営費に使用している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 指導者が不足している。隊員には学生への指導、指導者育成の他、学校全体の活性化にも期待している。また、生徒の作品の品質の向上などにより、展示販売所の有効利用をめざす。国立芸術学院の卒業生などへの指導により、指導者を育て、学校自身で運営できるようにするのが最終目標。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶芸科教師 (現地公用語) PROFESSEUR DE CERAMIQUE			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 実習の授業は、1・2年生合わせて週40時間以上ある。陶芸製作一般 (土作りから焼成まで) を指導するが、特に、蹴口口による口口成形の技術は不可欠である。展示販売所を有効利用した学校の活性化も期待されている。当地の陶芸製作を踏襲しつつ、なお一層技術指導ができるような発想と、何よりも陶芸に情熱をもった人材が求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス窯1台、蹴口口10台、大型粘土攪拌機1台、土練機1台			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 国立芸術学院卒 (陶芸) 6年 校長 35歳 専門学校卒 23年 経理 51歳 高校卒 9年 秘書 27歳 国立芸術学院卒 (絵画) 1年 先生 29歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (18歳以上) ほとんどが初級レベルの技術を持つ学生もいる。研修生 (22歳以上) 既に4年以上専門学校などで経験がある	
			7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 ( 熱帯サバンナ ) 乾期 11月～3月 雨期 4月～9月 ・気温 ( 25~35℃位) 任地の人口 ( 75,000 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月30日

調査者名：内田 圭二

要請番号 ( 283 - 01 - 1 - 03 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ザンビア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Ceramic			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 地域開発社会サービス省 (現地公用語) Ministry of Comunity Development and Social Services			
	2) 勤務先名 (日本語) シンデ・ミサレ陶芸プログラム (現地公用語) Sinda Misale Ceramic Programme			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( チパタ ) から 75 Km 東部州シミオン村 交通手段 ( 車 ) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 プログラムはまだ立ち上がったばかりであり、予算は殆どない状況である。シミオン村を中心に、東部州シンデ・ミサレ地区の10村から約20名が陶芸活動に参加することになっている。薪窯・蹴ロクロはシミオン村にあるため、同村での生産活動がプログラムの要の一つとなる。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ザンビア国東部州シンダ・ミサレ地区 (10村) は、陶芸を通して村おこしを図ろうとしている。粘土や薪は近場で入手可能であり、ロクロや窯もできあがっており基本的な生産体制は整ったといえるが、肝腎の陶芸技術を指導できる人物がいない。同国では、陶磁器と窯業の協力隊員が他地域で活動しており、その事を知った村人達が隊員派遣を求めてきたものである。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (村長と同格) (現地公用語) Technical Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動内容は、以下のように多岐にわたっている。 ①粘土の調合 ②蹴ロクロによる成形指導 ③装飾・デザイン指導 ④薪窯による焼成指導 ⑤製品の販売支援 (商品の売り込み・販売ルートの開拓) ⑥製造に必要な道具・機材・設備の製作指導 陶芸技術指導を主に活動し、製品の販売開拓が従の活動となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村人が製作した窯。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Bennard Phiri (32歳)、側炎窯製作経験あり。 同氏が、プロジェクトの中心的人物となる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢は多岐にわたるが、ほぼ未経験者である。	
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊員 (男性1名) が、井戸掘りおよびその運営・管理の組織化に従事 (2001年12月まで)。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2年 小型自動二輪免許 男性			
生活	生活環境：気候 ( サバンナ ) 乾期 4月～10月 雨期 11月～3月 ・気温 ( 5~35℃位) 任地の人口 ( 300 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月19日

調査者名：一柳直仁調整員

要請番号 ( 371 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ル シア	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Bamboo Craft	1代目	<input checked="" type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth & Sports
	2) 勤務先名 (日本語) 第4教育区内の小学校 (現地公用語) Pilot Primary School selected in Educational District IV
	3) 勤務先住所 主要都市 ( カストリーズ ) から Km カストリーズ近郊およびアンストラレ 交通手段 ( バス ) で 1/3 時間
	4) 事業内容及び予算 地方の教育機関を統括する教育省の出先機関。同省総予算はEC\$106,538,871 (2001/2002予算年度、US\$1=約EC\$2.7)。教員の給与、紙などの最低必要な教材の提供は教育省が行っている。しかし、学校が独自に使える予算は同省からは送られてこない。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学校が足りず、中等教育機関進学率が現在約50%である。進学できなかった生徒 (11-12歳) の多くが就学意欲を持たぬまま小学校や高等小学校に在籍する。教育省はそういう生徒に職業訓練をし、自立を促す計画をしている。同国で竹の調達に不自由はなく、地元の素材を使つての手工芸製品の作成が奨励されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 手工芸教諭 (現地公用語) Handicrafts Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小学生 (8-12歳)、教員に竹細工を指導する。ワークショップを開催し、教員、地域住民にも指導する。小学生用の簡単な作品から、自立のための商品の作成に協力する。高度な技術を必要としないが、当国で主に行なわれている手工芸 (刺繍、かぎ針編み、わら細工、アップリケ、キルティング、人形・ぬいぐるみ作り、バスケット作り) のうちの2~3をあわせて指導できると望ましい。また、折り紙も人気があり、折り紙指導も望まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な大工用具	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特に設定しない	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 児童：8~12歳 教員、地域住民
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導経験1年
生活	生活環境：気候 ( ハリケーン多 ) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 ( 32 ℃位) 任地の人口 ( 5.6万 人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月20日  
調査者名：一柳直仁調整員

要請番号 ( 371 - 01 - 1 - 05 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ル シア	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	●新規 ○交替	14年1次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Bamboo Craft	1代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth & Sports		
	2) 勤務先名 (日本語) 第5教育区内の小学校 (現地公用語) Pilot Primary School selected in Educational District 5		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( カストリーズ ) から 55 Km ミクッド、デナリ 交通手段 ( バス ) で 1時間		
	4) 事業内容及び予算 地方の教育機関を統括する教育省の出先機関。同省総予算はEC\$106,538,871 (2001/2002予算年度、US\$1=約EC\$2.7)。教員の給与、紙などの最低必要な教材の提供は教育省が行っている。しかし、学校が独自に使える予算は同省からは送られてこない。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学校が足りず、中等教育機関進学率が現在約50%である。進学できなかった生徒 (11-12歳) の多くが就学意欲を持たぬまま小学校や高等小学校に在籍する。教育省はそういう生徒に職業訓練をし、自立を促す計画をしている。同国で竹の調達に不自由はなく、地元の素材を使つての手工芸製品の作成が奨励されている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 手工芸教諭 (現地公用語) Handicrafts Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小学生 (8-12歳)、教員に竹細工を指導する。ワークショップを開催し、教員、地域住民にも指導する。小学生用の簡単な作品から、自立のための商品の作成に協力する。高度な技術を必要としないが、同国で主に行なわれている手工芸 (刺繍、かぎ針編み、わら細工、アップリケ、キルティング、人形・ぬいぐるみ作り、バスケット作り) のうちの2~3をあわせて指導できると望ましい。また、折り紙も人気があり折り紙指導も望まれている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な大工用具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特に設定しない	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 児童：8~12歳 教員、地域住民	
7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導経験1年		
生 活	生活環境：気候 ( ハリケーン多 ) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 ( 32℃位) 任地の人口 ( 1千 人) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月24日

調査者名：岩田 章一

要請番号 ( 122 - 01 - 1 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Carpenter		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) サウスシュウネ総合男子中学校 (現地公用語) South Shouneh Comprehensive Secondary School for Boys		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アンマン ) から 約50 Km サウスシュウネ 交通手段 ( バス ) で 約2 時間		
	4) 事業内容及び予算 同校は教育省管轄の生徒数約120名の総合男子中学である。対象の生徒は11・12年生 (日本の高校2・3年生にあたる) の学校である。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同校の職業訓練コースには、農業・酪農・食品加工・自動車整備・溶接・金属加工・木工と多くの職業訓練コースの授業がある。その中で、特に木工コースの強化が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) アシスタント教師 (現地公用語) Assistant Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒に対し、木工職人として自立でき、就職できる技術を身につける事を目標に指導する。授業では、同僚教師のサポートや生徒への個別指導を行う。また、完成した製品の品質向上への指導も期待されている。現在週に16時間の実習と8時間の理論の授業を行っている。生徒の技術レベルは初心者で11年生で木工コースを選択し、2年間のコースを受講する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室には、一連の機材は揃っている。電動のこぎり、プレス機、ボール盤、万力など		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 木工担当教師2名、30代、男性		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 11・12年生 (16~18歳)
	7) 訓練すべき言語 ( アラビア ) 語		
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年 男性		
生活環境：気候 ( 地中海性気候 ) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 ( 30℃位) 任地の人口 ( 約35000人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日

調査者名：内牧 哲次 記入 今井

要請番号 ( 131 - 01 - 0 - 13 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) Menuiserie	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発・連帯・雇用・職業訓練省 (現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la			
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団セフロ木工実技訓練校 (現地公用語) Centre de Formation par Apprentissage.			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( フェズ ) から 30 Km フェズ府セフロ市 交通手段 ( 長距離タクシー ) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。98年までは2年制で運営されていたが、国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にともない、より実践的な授業内容に変更になるとともに、履修期間も9か月と短縮された。当団は予算額は極端に少ない			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 99年9月から国民共済事業団の一部の訓練校が新体制のもとで動き始めた。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたと言いはし難い。9月以降は限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への、新方針下での授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のものやる気を起こさせ、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 職業訓練官 (現地公用語) Formateur			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとっていても今後改善されるべき点が多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のこ盤 丸のこ盤 手押カンナ盤 自動一面かんな盤 自動ダボ穴あけ機 自動サンダー 手動プレス 各種木工手工具 等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚訓練官は、木工科2名 電気科1名 語学科 (国語・仏語) 1名、それぞれ35~40歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 17歳から20歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。	
			7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験		
生活	生活環境：気候 ( 半乾燥気候 ) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 ( 0~40 ℃位) 任地の人口 ( 6万 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日

調査者名：内牧 哲次 記入 今井

要請番号 ( 131 - 01 - 0 - 14 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Menuiserie	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発・連帯・雇用・職業訓練省 (現地公用語) <u>Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la</u>
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団エルケラデスラグナ支局職業訓練校 (現地公用語) <u>Delegation d'El Kelaa des Sraghna, Centre Formation Professionnelle.</u>
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ラバト ) から 320 Km ベニメラル県エルケラデスラグナ市 交通手段 ( バス ) で 6 時間
	4) 事業内容及び予算 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就職機会増大のための職業訓練校。78年創立、木工科・溶接科各があるが今年度は溶接科のみとなっている。また、新教育制度が導入され3ヶ月の教育と6か月の現場研修となっている。当団は概して予算額は極端に少ない。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 国民共済事業団は教育機構改革のため、国内の多くの訓練校を休校状態にしており、予定では01年9月から全ての訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。このため、現在は木工を担当する指導員がおらず、木工科は開校されていない。来年度の為の機材も購入されてはいるが、極めて予算が少ないのが現状である。隊員は機材・材料の有効利用はもとより、授業運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のやる気を起こさせるとともに、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工指導者 (現地公用語) <u>Formateur de Menuiserie</u>
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとっていても今後改善されるべき点は多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のこ盤 丸のこ盤 手押カンナ ボール盤 ダボ穴あけ機 サンダー 帯のこ刃溶接機 面とり機 等
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 校長兼木工指導員: M.GHAZI Bachir 38歳 その他: 溶接担当指導員 2名
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15歳から22歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。
	7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験
生活	生活環境: 気候 ( 半乾燥気候 ) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 ( 0~40℃位 ) 任地の人口 ( 14万 人 ) ・日用品: 価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月10日

調査者名：児島 盛之

要請番号 ( 221 - 01 - 0 - 01 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替 1 代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Carpentry			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所 (現地公用語) Addis Ababa City Government			
	2) 勤務先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ) から Km P.O.Box 5538, Addis Ababa, ETHIOPIA 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同センターは国営及び民間企業の生産性向上を目的に、技術相談、技能テスト、現場技術者の技能向上のためのトレーニングなどを行っている。現在、技術訓練は自動車整備、電気機器修理、建築施工、木工、皮革加工など9分野において短・中期(2週間~4か月)約40コースが実施されている。職員数は約70名。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 現在、木工部門では講師1名が「木工一般」「箱物製作」「脚物製作」「木工機械」「塗装・装飾」の5コースを担当している。要請理由としては、講師不足を補うという面も否めないが、講師並びに研修生の技術のグレードアップを図ることが第一の目的である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工コース全体では簡単な製図・デザイン技術から材料特性等に関する知識、手工具・木工機械の使用法、家具の製作実習まで広い範囲を扱っているが、隊員は自分の得意とする分野で協力すればよい。ただ、配属先としては、木工機械、電動工具、デザインあるいは手工具といった優先順位で、いずれかの分野での豊富な経験がある隊員を希望している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Circular Saw, Band Saw, Pull Over Cross-Cut Saw, Surface Planing Machine, Thickness Planing Machine, Spindle Moulding Machine, Belt Sanding Machine, Wood Turning Machine, etc. ほとんどの機械が約30年前にILOより寄贈されたもの。多くがWACO(スウェーデン)製。			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、技術学校木工科(高校レベル)卒、 経験16年、木工部門主任、35歳位。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 毎回15名程度の研修者がいる。コースの内容により、初心者から経験年数の多い者まで、技術レベルは様々。年齢も10代後半から40代まで。	
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、韓国のKOICAボランティア3名が他の部門で活動している。			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験3年		
生活	生活環境：気候 ( 良好 ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~30℃位 ) 任地の人口 ( 約250万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 221 - 01 - 0 - 04 )

記入日：平成13年3月16日

調査者名：菊池 (児島)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Carpentry	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) エチオピア観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise / Prime Minister's Office		
	2) 勤務先名 (日本語) 工芸品製作販売センター (現地公用語) Technical production and sales division center		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アディスアババ市内 ) から Km P.O.Box 5640, Addis Ababa, ETHIOPIA 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同社は、国内の自然資源及び伝統的工芸品などを調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている。製作している商品は、木工製品、竹細工、アクセサリ、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。年間予算は約20万ブル (約2.5万US\$)。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同社には、現在は陶磁器、2年半ほど前までは竹工芸等の分野で隊員を派遣し、多くの工芸品製作に協力してきた。今後は、消費者のニーズに応えるために、製品の質の向上が求められている。そこで、総合的に技術指導等を行える人材を必要としている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Joinery section Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・スタッフの技術向上 ・製品の質の向上及び製品開発 (机、椅子、タンスなどの家具全般) ・木工機械の操作及び安全管理指導等 以上を中心に活動を行う。そのために、応用力のある木材加工技術と知識を持った人材が求められている。また、将来的には地方の木工職人にも、同公社スタッフが得た技術を伝えられるようにする。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Wood Lathe, Circular Saw, Chiesel Mortise, Wood Shaper, Surface - Planner 等、一般的な木工機械はひと通り揃っている。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 (専門学校卒、経験10年、木工部門責任者、37歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工職人 (実務経験10~20年有り)
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、協力隊員 (12/2 陶磁器) 1名が活動している。		
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験6年	
生活	生活環境：気候 ( 良好 ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~30℃位 ) 任地の人口 ( 約250万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月31日

調査者名：増本 浩光

要請番号 ( 233 - 01 - 1 - 01 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
象牙海岸	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	14年1次	
	(現地公用語) CHARMPENTERIE	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年・雇用・職業訓練省 (現地公用語) MINISTERE DE LA JEUNESSE, DE L'EMPLOI ET DE LA FORMATION PROFESSIONNELLE			
	2) 勤務先名 (日本語) カトリック・スカウト協会・ゼベット教育センター (現地公用語) Association des Scouts Catholiques de Cote d'Ivoire, centre de formation GUEPETTO			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アビジャン ) から 391 Km ブアケ県サカス市ヤブラスー村 交通手段 ( 乗合バス ) で 5.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 職業訓練センターは、イタリア・スペインのスカウト協会からの援助をもとに1996年に創設され、現在スカウト協会とイタリア系ミッションが共同で管理運営を行っている。学校スタッフ4人・先生7人・生徒30人程度といった小規模のものである。3年制。協会の年間予算は、90.000.000F cfa。(約1450万円)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同センターは、技術訓練を施すと同時に、その作品を地域住民に供給し、そこから得られる収益を自己財源としている。したがって、民間企業の製品に対抗できるアイデアや商品の生産ができる技能を生徒に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工指導者 (現地公用語) Formateur de Menuiserie			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工指導者として、他の指導者に協力して生徒に製作技術を教える。木工指導者達は、特別な教育を受けてきたのではなく、町の作業所で長年働いて培った経験と基に生徒に教えているため、彼らとともに新しいアイデア提供や技術の向上をめざす。現在製作されているものは、机・椅子からベッド・ドアそして村人から要請の多い棺桶である。今後、市場のニーズにあった新しい製品の開発に協力することにより、生徒のモチベーション高揚につなげることを望まれている。また、基本的な木工機械の保守と修理に係る基礎的な技術指導を期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 のこ盤・かな盤・ボール盤・木工旋盤			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 木工指導者5人・中学校卒程度・ 経験 (10~35年)・30歳~50歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は、木工技術・知識はほぼゼロの状態での入学する。15歳~25歳	
	7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 設立当時からイタリア・スペインからの資金・人的援助があった。現在、イタリア人神父が管理運営者の1人として携わっている。また、同協会本部には2名のフランスボランティア (AFVP) が活動していた。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 熱帯サバンナ ) 乾期 11月~3月 雨期 4月~9月 ・気温 ( 25~35℃位) 任地の人口 ( 2,000 人) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 ( 355 - 01 - 0 - 15 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) CARPINTERIA	1. 代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, VERACRUZ
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, VERACRUZ
	3) 勤務先住所 ベラクルス州ミサントラ市 主要都市 ( メキシコ市 ) から Km 交通手段 ( バス ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 ・ミサントラ市は公共事業 (配電設備、上下水道設備、道路舗装) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。 ・同市は地域活性化のため農畜産業の生産向上を強化しており、新技術の導入を目指している。 ・1999年度予算は約1億2000万円 (N\$ 11,941,551.98)

要請概要	1) 要請理由 (目的) ・地域社会・経済活性化のため市農畜産・植林課においては、家財家具の生産向上を目指している。特に木工の技術指導が必要であり、隊員要請に至った。隊員は農村開発指導員として各木工所の家財家具生産技術指導に当る。同市では木工の技術指導を強化し、人材育成と共に国内市場における高品質の家財家具生産を目指したい。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同地域に点在する各木工所の家財家具生産向上・品質管理に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産各木工所の現技術の見直しと新技術の導入に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産の品質を高水準値に到達することを目標とし、ブランド品の市場出荷を目指す。 ・家財家具生産各木工所に製造各段階における各種 (製作、塗装、塗料の使用等) 指導に関する協力支援を行う。 ・各木工所に対する技術協力・指導に関しては経費節減した「適技」を目指し、高額な出費は避ける。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・ミサントラ市畜産・植林課の事務室及び事務用品。 ・各木工所には必要最小限の木工器材・道具が揃っている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・LEONARDO PEREZ MENDEZ (29歳 EBANISTA DE MISANTLA地区家財家具生産者代表、中等教育卒業) 実務経験：16年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・ミサントラ市画木工所の職人が技術指導の対象。教育水準は初等教育卒業程度だが、技術水準は比較的高い。
	7) 訓練すべき言語 ( スペイン ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験5年	

生活	生活環境：気候 ( 亜熱帯湿潤気候 ) 乾期 3月～5月 雨期 6月～12月 ・気温 ( 24.5℃位 ) 任地の人口 ( 約3.7万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	---



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月20日

調査者名：一柳直仁調整員

要請番号 ( 371 - 01 - 1 - 06 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
セント・ル シア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替  1代目	14年1次  ☑絶対	
	(現地公用語) Carpentry			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth & Sports			
	2) 勤務先名 (日本語) 第7教育区内の小学校 (現地公用語) Pilot Primary School selected in Educational District 7			
	3) 勤務先住所 ショゼール 主要都市 ( カストリーズ ) から 80 Km 交通手段 ( バス ) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 地方の教育機関を統括する教育省の出先機関。同省総予算はEC\$106,538,871 (2001/2002予算年度、US\$1=約EC\$2.7)。教員の給与、紙などの最低必要な教材の提供は教育省が行っている。しかし、学校が独自に使える予算は同省からは送られてこない。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学校が足りず、中等教育機関進学率が現在約50%である。進学できなかった生徒 (11-12歳) の多くが就学意欲を持たぬまま小学校や高等小学校に在籍する。教育省はそういう生徒に職業訓練をし、自立を促す計画をしている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工教諭 (現地公用語) Carpentry			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小学生 (8-15歳) に木工を指導する。小学生用の簡単な作品から、自立のための商品の作成に協力する。隊員は、基礎的な製図や木材に関する知識、木工具や木工機械に関する使い方の指導に協力する。またこうした電動工具の安全な使用を監督、指導する。進学できなかった小学生の多くが就学意欲を持たぬまま在籍し、生徒が荒れている状況も見られる中で、彼等に技術を身に付け、やりがいと自立を促すよう指導することが期待されている。困難な条件の中柔軟に対応できる人が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的木工機械 (ハンド・ドリル、電動やすり、ジグソー、穴あけ機、ハンドソー、テーブルソー) の他、手加工用大工用具			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特に設定しない		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 児童：8~16歳 教員、	
			7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 巡回予定の学校のうち2校は米国ピースコーの木工隊員が1999年から2001年6月まで活動していた。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性		
生活	生活環境：気候 (ハリケーン多) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 ( 32 °C位) 任地の人口 ( 1千 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月11日

調査者名：児島 盛之

要請番号 ( 221 - 01 - 0 - 02 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 皮革工芸 (現地公用語) (職種コード 213)	●新規 ○交替 1代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) アディスアババ市役所 (現地公用語) Addis Ababa City Government		
	2) 勤務先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center		
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ) から Km P.O.Box 5538, Addis Ababa, ETHIOPIA 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同センターは国営及び民間企業の生産性向上を目的に、技術相談、技能テスト、現場技術者の技能向上のためのトレーニングなどを行っている。現在、技術訓練は自動車整備、電気機器修理、建築施工、木工、皮革加工など9分野において短・中期(2週間~4か月)約40コースが実施されている。職員数は約70名。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 皮革加工部門では講師1名が皮革縫製(靴、小物など)、装飾加工、靴のデザイン・パターン作成等に関連した4つのコースを担当している。要請理由としては、講師不足を補うという面も否めないが、牛皮材料の豊富な当国において、製品の質を高めるために、技術者のグレードアップを図ることが第一の目的である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 研修内容としては主に靴と小物(バッグ、ベルト、サンダル、財布など)の製作技術を教えている。当国では皮革製品は多いものの、品質やデザインがまだ不十分であることから、隊員には特にデザイン、パターン作成、あるいは装飾加工技術の中から、いずれかひとつでも得意な分野があることが望まれる。なお、主な材料としては、センター内の施設で鞣された牛皮が用いられている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一通りの手工具、皮革縫製用ミシン、製靴用機械は揃っている。		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。約20年の経験あり。 イタリアで6か月間の技術研修に参加(1986年) 皮革加工部門主任、43歳。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 コースの内容により、初心者から経験5~10年の者まで、技術レベルも様々。年齢も20代から40代まで。	
7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、韓国のKOICAボランティア3名が他の部門で活動している。			
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年		
生活	生活環境：気候 ( 良好 ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~30℃位) 任地の人口 ( 約250万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年7月14日  
調査者名：山本るみ子、寺杣祝

要請番号 ( 218 - 01 - 1 - 02 )			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ジブティ	(日本語) 板金 (現地公用語) Travail des feuilles metalliques (職種コード 220)	○新規 ●交替 2代目	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'education		
	2) 勤務先名 (日本語) 工業・商業高等学校 (現地公用語) Lycee Industriel et Commercial (L.I.C.)		
	3) 勤務先住所 ジブティ 主要都市 ( ジブティ市内 ) から Km 交通手段 ( ) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1993年に世銀の融資により建設された。教師数は104名、生徒数は1200名前後で商業部門と工業部門に分かれている。工業部門は12の工房があり、土木、機械、電気、板金等の講義と実習が行われている。その他、夜間の社会人学級も実施している。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 教育は同国の重点分野のひとつであり、技術の習得とそれによる産業界の発展はジブティにおいて重要な課題である。日本人の協力隊員が活動することにより、技術分野のおもしろさや大切さを学生に理解させることが期待されている。現在、活動中の隊員 (12年度1次隊) の活動が評価され、引き続き学生の技術指導を協力隊員に担当して欲しいとの要請である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Professeur		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 通常の授業は講義と実習からなり、複数の講師と組んで実施される。隊員は主に実習を担当し、同僚講師と協力して授業を進める。講義はフランス語で行うため、同僚講師が中心となって実施することになる。隊員には実習における指導及び成果品の品質向上などへの技術支援が求められている。しかしながら、予算不足による資材不足のため、実習教材が揃わないことも多い。ワークショップ開催によりその技術力をアピールし、外部からの注文品を受け、技術力を磨くなどの工夫が必要である。当国は、高温多湿という過酷な環境のため、作業場も非常に暑くなる。忍耐力と体力が望まれる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機 (アーク、アルゴン、半自動)、プレーキプレス、シャーリング、ボール盤、高速度砥石カッター、グラインダー、ロールプレス、電動ノコ盤		
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、専門学校卒、講師、15~20年の経験、40歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 17歳~22歳の学生、初級レベル	
7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員2名：(12/1次隊板金、12/1建築)、フランス人講師8名、フランス語圏のアフリカ (マダガスカルやセネガルなど) から派遣された講師が数名			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験5年 男性		
生活	生活環境：気候 ( 乾燥地気候 ) 乾期 6月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 ( 20-50℃位) 任地の人口 ( 63万人 ) ・日用品：価格 ( <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )		

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 131 - 01 - 1 - 02 )

記入日：平成13年7月17日

調査者名：河合一, 記入 今井

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 自動車板金 (職種コード 221)	○新規 ●交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Carrosserie Auto	4代目	

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 (現地公用語) Ministère du Developpement, Social de la Solidarites de l'Emploi et de la
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団アッカリ実技訓練校 (現地公用語) Derecoction de L'Entraide National, Centre de Formation par Apprentissage AKKARI
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ラバト ) から 5 Km ラバト市アッカリ、ベン・アブデラ、シダイ・モハメッド 交通手段 ( バス ) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 国民共済事業団は当国の失業問題を解決する為に若年層への職業教育を目的とし各地に訓練校等を開講している。同校は自動車整備科・自動車板金科・自動車電機科・木工科の4科で構成されている。自動車板金科は1996年に開設された。しかし、年間予算は非常に少ないのが現状である。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同事業団に属する訓練校の中で自動車板金科を開講しているのはアッカリ実技訓練校のみである。1年課程で開講されているが訓練校での授業 (実習も含む) は10%以上、民間の修理工場での実習 (見習い) を80%以上としている。指導要領については規定されているが、実習教材・教科書が十分準備できていない。また、実習作業が出来る教官も1人しかおらず、上手く機能していない。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) Instructeur
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 板金科の生徒を対象に板金・塗装・溶接の基礎知識と基本作業を習得させるための授業・実習を担当する。技術的には修復板金、腐食部の切断・交換・塗装等に関する作業全般についての幅広い知識・経験が必要となる。日本で言えば30年前に行われていた板金塗装・板金修理と言うことができる。また、非常に少ない機材を用いての作業となり、職人的であるとも言える。しかし、技術レベルは低くなく、特にアセチレン溶接技術は必要であると言える。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 板金用手工具、アセチレンガス溶接機、アーク溶接機、塗装用ガン、その他一般工具
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 40歳、板金経験17年 (実習担当) 43歳、板金経験 1年 (座学担当)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒業 15~24歳、初心者
	7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特に無し

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2年
----	--

生活	生活環境：気候 ( 半乾燥気候 ) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 ( 10~37℃位 ) 任地の人口 ( 71万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月25日  
調査者名：三浦 敏

要請番号 ( 019 - 01 - 0 - 02 )				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
インドネシア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	○新規 ●交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対	
	(現地公用語) Pengelasan	2代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) バレバレ職業訓練校 (現地公用語) Departmen Tenaga Kerja dan Transmigrasi			
	2) 勤務先名 (日本語) 労働移住省 (現地公用語) Loka Latihan Kerja Usaha Kecil dan Menengah Parepare			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( マカッサル ) から 150 Km 南スラウェシ州バレバレ 交通手段 ( バス ) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 インドネシア全国にある職業訓練校の一つで、10コース (主に溶接、自動車整備、建築、電気、秘書等) を行っている。18歳から35歳位までの生徒が学んでおり、訓練期間は通常3か月である。多い時期になると全学科で300名程の生徒数になるが、普通は100名程度である。職員49名中32名が教員で、年間予算9億ルピアである。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 初代隊員は赴任後約1年かけて、溶接科の実習棟の改善、設備の充実を図ることをメインに活動を行い、現在やっと機能し始めたところである。それに伴い、隊員も残任期間にインストラクターに対し、溶接における安全面、基本的な理論、実習及び応用を行う予定でいるが、それらすべてのことを短期間で教授し、技術レベルを向上させることは困難であり、継続して技術面の支援が必要であるため要請があがった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接指導員 (現地公用語) Instruktur Las			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 電気アーク溶接、ガス溶接における基本的な知識を身に付けており、各姿勢での溶接作業が行えること。また、生徒、インストラクター共に、安全面への認識が薄いため、機械の管理と溶接における安全面のアドバイスができると良い。理論においては、アーク溶接機の内部構造、溶接棒と金属と鋼材における適応性、軟鋼材溶接の基礎知識などを教える必要がある。また、実技においては、電気アーク溶接において、縦向き、上向き溶接に熟練している方が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接機 (250A 3台、400A 2台)、ガス溶接機2台、自動ガス切断機1台、グラインダー			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) インストラクター43名 (経験15~20年程度、技術レベルは個人差があるがあまり高くない、年齢は30歳後半1名、40歳後半が2名)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (18~35歳までの初心者) の学生	
	7) 訓練すべき言語 ( インドネシア ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、隊員2名 (溶接、自動車整備) が活動中。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒以上 実務経験2年以上			
生活	生活環境：気候 ( 熱帯雨林 ) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月 ・気温 ( 30℃位) 任地の人口 ( 30万人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日  
調査者名：菊池（児島）

要請番号（ 221 - 01 - 0 - 05 ）

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	●新規 ○交替	14年1次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Welding	1代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) ダベナ技術学校 (現地公用語) Dabena Technical School
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アディスアベバ ) から 約500 Km P.O.Box 20, Bedele, Ilubabor, ETHIOPIA 交通手段 ( 車 ) で 約10 時間
	4) 事業内容及び予算 同校は1980年に当時の西ドイツの援助により設立された3年制の学校である。3学科からなっているが、全生徒数は31名（金属加工科7名、建設科24名、木工科は不在）と少ない。教師数は技術系7名、一般教養7名である。年間予算は約11万ブル（約1万4千ドル）。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識はあっても、実習技術の不足している教師が多い。当校においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮している。そのため、生徒に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも行える人材を必要としている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒に対して、ガス及び電気溶接の実務実習を通して、基本的な溶接技術を体得させる。また、必要最小限の機材を使用して、鉄扉、鉄格子、金庫等の金属加工製品を作製する。板金についての基礎知識があれば望ましい。なお、授業はすべて英語で行われ、生徒に対して加工方法等を具体的に説明する必要があるため、英語力は必須である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス及び電気溶接機、ドリルマシン、グラインダー、シートベンダー、シートローラー、シートカッター等	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特に決まっていない。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10+1~3 (10年生を終了後の3年過程の意味で、日本の高校にあたる)
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、協力隊員 (12/2 建築) 1名が活動している。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験2年
生活	生活環境：気候 ( 良好 ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 ( 10~30℃位 ) 任地の人口 ( 約1万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年6月17日

調査者名：佐藤幸雄

要請番号 ( 273 - 01 - 1 - 04 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	14年2次
	(現地公用語) Welding	2代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Ministry of Labor Youth Development and Sports
	2) 勤務先名 (日本語) ムワンザホームクラフトセンター (現地公用語) MWANZA HOME CRAFT CENTRE
	3) 勤務先住所 主要都市 ( ムワンザ市中心部 ) から 7 Km ムワンザ州ムワンザ市 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 設立1987年、スタッフの人数6名、年度予算 30,000,000Tsh、全校生徒70名、男女共学、通学制、木工科と溶接科、婦人子供服科の3コースがあり、訓練期間は2年間。授業料は年間 70,000Tsh/人で、独立採算性により運営されており、運営資金獲得の為、センターで制作した製品を市場に出荷している。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) タンザニアでは中堅技術者の絶対数が不足しており、職業訓練校でも適正技術を有する教員の確保が難しい状況にある。タンザニア第2の都市であるムワンザ市でも状況は変わりなく、教員の絶対数が不足している現状と、センター運営 (利益の確保) と教育実施の両立をめざして、隊員派遣要請がなされた。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接科教師 (現地公用語) INSTRUCTOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 溶接科生徒30名を対象に、週20時間の講義と週15時間の実習授業を担当する。授業で制作した製品を市場に売り込み、センターの運営費に当てているため、新しい製品のデザイン開発や、新たな市場開拓と資金獲得のための、具体的なアドバイスが求められている。授業での指導は、基礎レベルが中心であるが、市場に出荷可能な製品を生産できるまでの、技術指導と教育を目標としている。また、製品の品質の向上や安全対策指導など、カウンターパートへの指導も行い、知識と技術を持った教師の育成も期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接機2台、ガス溶接機等	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. YOHANA KACHEYE 専門高卒：経験10年以上 溶接科主任教師・年齢：40歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は16~26歳で、殆ど初心者である。
	7) 訓練すべき言語 ( スワヒリ ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験	

生活	生活環境：気候 ( 内陸性気候 ) 乾期 6月~10月 雨期 11月~5月 ・気温 ( 10~30℃位 ) 任地の人口 ( 30万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月29日

調査者名：川本晃子

要請番号 ( 043 - 01 - 0 - 06 )

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パキスタン	(日本語) 織物 (職種コード 260)	●新規 ○交替	14年1次
	(現地公用語) Textile	1代目	<input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 女性開発、社会福祉、特別教育省 (現地公用語) Ministry of Women Development, Social Welfare and Special Education
	2) 勤務先名 (日本語) SHER (シール) (現地公用語) Society for Human Empoermwnt and Rural Development
	3) 勤務先住所 主要都市 (首都イスラマバード) から 230 Km Mitha Tiwana, District Khushab, Punjab 交通手段 ( 車 ) で 4 時間
	4) 事業内容及び予算 1991年に設立されたNGOで活動は教育、保健、職業訓練/所得向上、環境問題と多岐にわたる。スタッフは15名。職業訓練/所得向上の分野ではこの地域で伝統的に家内工業となっている生地・ショールの生産、販売に携わっている。年間予算1900万円。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同地域では伝統的に家内工業として生地やショールが織られているがこれを本格的に販売し所得向上にむすびつけるには質の向上及び新しいデザインが必要である。それらを考える人材がないため隊員の要請にいたった。
	2) 隊員の地位 (日本語) テキスタイル デザイナー (現地公用語) Textile Desiner
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同地域で伝統的に家内工業として織られている生地やショールの質の向上を計る。 ・販売競争にたえうる新しいデザイン、付加価値等を考える。 ・生地はコットン、ポリエステル、シルク・ウールが使われる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 男性 (大卒、31歳) マーケティング5年経験 2 男性 (大卒、40歳) デザイナー15年経験	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 機織職人 (対象モデル地域内25名) 40~60歳 20年経験
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) UNDP (環境プロジェクト)、CIDA (所得向上)	7) 訓練すべき言語 ( ウルドウ ) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 デザイン経験
生活	生活環境：気候 ( 半乾燥地帯 ) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月 ・気温 ( 3~48 ℃位) 任地の人口 ( 10万 人 ) ・日用品：価格 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )



JICA